

平成 26 年度決算に係る

定 期 監 査 調 書

平成 27 年 6 月

鳥 取 県 立 博 物 館

## 目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	組織及び業務調べ	1 頁
4	職員の定員、現員調べ	2 頁
5	役付職員の調べ	2 頁
6	主な事業に関する調べ	3 頁
7	決算調書（総括表）	11 頁
8	事業別実施状況調べ	11 頁
9	予備費の充用調べ	11 頁
10	繰越関係調べ	11 頁
	(1) 継続費通次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	11 頁
12	収入事務処理状況調べ	11 頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	14 頁
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	14 頁
15	税外収入不納欠損額調べ	14 頁
16	債務負担行為の状況調べ	15 頁
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	17 頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	
18	工事請負費調べ	32 頁
18-2	工事請負費調べ（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	32 頁
19	財産に関する調べ	33 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	

(4) 債権	
20 財産の貸付及び使用許可調べ	36 頁
(1) 土地及び建物	
(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの）	
21 借受不動産明細調べ	39 頁
22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	39 頁
(1) 職員住宅	
(2) 職員駐車場	
23 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	39 頁
24 寄附物件の受納状況調べ	40 頁
25 備品の処分状況調べ	41 頁
26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	42 頁
(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
(2) 物品の照合	
27 貸付金等状況調べ	42 頁
(1) 総括表	
(2) 償還状況	
28 博物館運営	43 頁
29 博物館資料保有状況	58 頁
○ 意見、要望等	59 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

指 摘 事 項	措 置 状 況 等
<p>1 債務負担行為について</p> <p>県立博物館消防設備点検委託契約について、債務負担行為設定年度経過後に複数年契約を締結していたので、今後このようなことのないよう適正な事務処理を行われたい。</p>	<p>債務負担行為の制度について当該職員及びその上司の認識が不足していたこと及び業務の進捗管理を1人の担当職員のみにかせ、所属内で当該業務の進捗を確認していなかったことが原因である。</p> <p>ただ、締結された契約自体は、手続上の瑕疵はあるが、対外的には有効であり、改めて契約手続きをとると県に不測の損害が生じるおそれがあるので、そこ迄の対応はしないこととした。</p> <p>一方、こうした事態の再発を防止するため、債務負担行為の設定年度、期間等の考え方について、組織内で情報を共有し、担当者間で確実に引継ぎを行うようにするとともに、直接の担当職員だけでなく関係する他の職員及び上司も業務の進捗管理を行うこととし、組織としてのチェックを徹底した。</p> <p>なお、平成25年度以降は、債務負担行為の設定年度に契約を締結している。</p>

(2) 監査意見  
該当なし

(3) 決算審査意見  
該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況  
該当なし

3 組織及び業務調べ

課 名	係（担当）名	課 の 主 な 所 掌 事 務
総 務 課	総務担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 博物館の施設の管理に関すること</li> <li>・ 博物館協議会に関すること</li> <li>・ 予算、決算、その他の庶務に関すること</li> </ul>
	設備担当	
学 芸 課	自然担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 博物館資料（美術関係の資料を除く）及び山陰海岸学習館に係る資料の収集、保管、展示、利用、普及及び調査研究に関すること</li> <li>・ 博物館の普及事業に関すること</li> </ul>
	人文担当	
	山陰海岸学習館担当	
	普及担当	
美術振興課	調査担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 美術関係の資料の収集、保管、展示、利用、普及及び調査研究に関すること</li> </ul>
	美術担当	

4 職員の定員、現員調べ

(平成27年4月1日現在)

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備 考
	当該 年度	26.4.1 現在	当該 年度	26.4.1 現在	当該 年度	26.4.1 現在	当該 年度	26.4.1 現在	
定 員	6	6	20	20	0	0	26	26	
現 員	( ) 6	( ) 6	( ) 20	( ) 20	( ) 0	( ) 0	( ) 26	( ) 26	
過不足(△)	0	0	0	0	0	0	0	0	
臨時職員	1	1	0	0	0	0	1	1	
非常勤職員	6	6	48	46	2	2	56	54	<博物館> ・事務(一般事務2名、事務補助2名、複写機オペレーター1名) ・技術(史料補修専門員1名、資料整理専門員1名、史料保管専門員1名、標本整理専門員2名、受付5名、看視員35名) ・現業(警備員2名)  <学習館> ・事務(一般事務1名) ・技術(専門員1名、監視員2名)

5 役付職員の調べ

(平成27年6月1日現在)

職 名	氏 名	在職期間		備 考
		年	月	
館長	大場 尚志	1	2	教育委員会 理事監
副館長兼美術振興課長	尾崎 信一郎	6	5	継続勤務期間9年3月
総務課長	安養寺 博	0	2	出納員
学芸課長	西村 俊明	4	2	
総務課課長補佐	黒見 恵子	1	2	
総務課課長補佐	柘田 憲典	3	2	
主幹学芸員	川上 靖	4	2	継続勤務期間15年
主幹学芸員	福代 宏	1	2	継続勤務期間22年
主幹学芸員	清末 幸久	2	2	
主幹学芸員	三浦 努	3	2	継続勤務期間13年

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要																
<p><b>企画展開催費</b></p> <p>決算(見込)額 78,449千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 67,836千円 その他 10,613千円</p> <p>○将来ビジョン IV〔楽しむ〕 (3)「いつでもどこでも学べる環境」づくりと「スポーツ振興」</p>	<p>鳥取県に関わりのある自然、歴史・民俗及び美術に関して、学芸員が調査研究した成果等を広く県民に紹介した。</p> <hr/> <p><b>【フィレンツェ ピッティ宮近代美術館コレクション トスカーナと近代絵画】</b> ※全国巡回展</p> <p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b></p> <p>(ア) 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フィレンツェを中心としたトスカーナ地方の18世紀から20世紀までの美術作品を収蔵しているピッティ宮近代美術館のコレクションを紹介する。</li> </ul> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マッキアイオーリの作品群を中心に、19世紀のロマン主義から20世紀に至るイタリア絵画の多様な動向を年代別に4つに大別し、それに沿った展示を行うことにより、イタリア近代美術の展開が系統的に理解できるようにした。</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">会 期</th> <th style="text-align: center;">入館者数</th> <th style="text-align: center;">目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">平成26年4月15日～5月27日</td> <td style="text-align: center;">4,052人</td> <td style="text-align: center;">5,600人</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;関連事業参加者数&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">内 容</th> <th style="text-align: center;">参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別講演会</td> <td style="text-align: center;">64人</td> </tr> <tr> <td>ギャラリートーク(2回)</td> <td style="text-align: center;">83人</td> </tr> <tr> <td>アートシアター「1900年」</td> <td style="text-align: center;">36人</td> </tr> <tr> <td>ワークショップ</td> <td style="text-align: center;">176人</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サイズの小さい作品が多かったため、部屋を小分けにするなど親密な空間づくりを心掛けた。関連事業として館外でのイベント(ワークショップ「カフェ・ミケランジェロのタベ」)を企画実施し、19世紀当時のイタリア文化を多角的に紹介すると同時に、博物館や展覧会について話し合う「場」づくりを試みた。</li> <li>・PRにも力を注ぎ、集客効果の高い雑誌『さんいんキラリ』への広告掲出などを行った。チラシやポスターについても、日本での知名度の高いデ・キリコの作品をポスター、マッキアイオーリの代表作をチラシのメインヴィジュアルに使うことで、印象深いものにすると同時に展示作品の幅の広さをアピールした。</li> </ul> <p><b>ウ 成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イタリアの近代絵画という、日本国内ではあまり紹介されてこなかった時代・地域の作品の展示であったため、来場者数は思ったほどは伸びなかったが、実際に来場した方々にはその作品の珍しさや質の高さに予想以上に満足いただいた。</li> </ul> <p><b>エ 課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥取西高校、北中学校、久松小学校など近隣の生徒・学生が授業の一環として来場できたことはよかったが、遠方の生徒、とりわけ中西部地区の生徒たちの来場機会を増やすことは、今後の課題である。</li> </ul>	会 期	入館者数	目標	平成26年4月15日～5月27日	4,052人	5,600人	内 容	参加者数	特別講演会	64人	ギャラリートーク(2回)	83人	アートシアター「1900年」	36人	ワークショップ	176人
会 期	入館者数	目標															
平成26年4月15日～5月27日	4,052人	5,600人															
内 容	参加者数																
特別講演会	64人																
ギャラリートーク(2回)	83人																
アートシアター「1900年」	36人																
ワークショップ	176人																

事業名	概要																		
	<p><b>【大麒麟獅子展】</b></p> <p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b></p> <p>(ア) 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>麒麟獅子舞は江戸時代初期に鳥取池田家初代藩主光仲が創始したとされ、因幡地方（鳥取県東部）一円に伝播している、地方的特色の著しい民俗芸能である。この展覧会では、鳥取県の重要な民俗文化財で、かつ国選択の民俗芸能である麒麟獅子舞を幅広く展示紹介した。</li> </ul> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取東照宮、大雲院をはじめとする機関に所蔵されている鳥取の権現祭り資料と併せて、県内の保存団体の所有する獅子頭、装束類約80件を展示した。また、但馬（兵庫県北部）と北海道に伝わる麒麟獅子舞も紹介した。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="564 663 1303 721"> <thead> <tr> <th>会 期</th> <th>入館者数</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年6月7日～7月6日</td> <td>2,906人</td> <td>3,000人</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;関連事業参加者数&gt;</p> <table border="1" data-bbox="564 777 1303 1093"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ギャラリートークと麒麟獅子舞（岡益稻荷神社）の奉納（6/8）</td> <td>85人</td> </tr> <tr> <td>ギャラリートークと麒麟獅子舞（賀露神社）の奉納（6/15）</td> <td>75人</td> </tr> <tr> <td>講演会「北海道に渡った因幡の麒麟獅子」（6/22）</td> <td>59人</td> </tr> <tr> <td>見学会「麒麟獅子舞（服部神社）を見に行こう！」（6/29）</td> <td>19人</td> </tr> <tr> <td>特別講演会「麒麟獅子舞研究の現状と課題」（6/29）</td> <td>100人</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>民俗芸能・麒麟獅子舞の展示紹介は20年振りであったが、記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財として国に選択されたこと、因幡（鳥取県東部）地方固有の文化であることを知ってもらえるように心掛けた。</li> <li>映像展示のほか、展示室で実際の麒麟獅子舞を上演したり、見学会を企画して、来館者・参加者に実際の芸能に触れられる工夫をした。</li> </ul> <p><b>ウ 成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>来館者アンケートの分析では「大変よかった」「よかった」とする意見が合わせて99%、なかでも「大変よかった」が71%あり、好評であった。</li> </ul> <p><b>エ 課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>伝承の経緯や伝播経路などについても、獅子舞道具に関連づけて紹介するなどの工夫も必要であった。</li> </ul>	会 期	入館者数	目標	平成26年6月7日～7月6日	2,906人	3,000人	内 容	参加者数	ギャラリートークと麒麟獅子舞（岡益稻荷神社）の奉納（6/8）	85人	ギャラリートークと麒麟獅子舞（賀露神社）の奉納（6/15）	75人	講演会「北海道に渡った因幡の麒麟獅子」（6/22）	59人	見学会「麒麟獅子舞（服部神社）を見に行こう！」（6/29）	19人	特別講演会「麒麟獅子舞研究の現状と課題」（6/29）	100人
会 期	入館者数	目標																	
平成26年6月7日～7月6日	2,906人	3,000人																	
内 容	参加者数																		
ギャラリートークと麒麟獅子舞（岡益稻荷神社）の奉納（6/8）	85人																		
ギャラリートークと麒麟獅子舞（賀露神社）の奉納（6/15）	75人																		
講演会「北海道に渡った因幡の麒麟獅子」（6/22）	59人																		
見学会「麒麟獅子舞（服部神社）を見に行こう！」（6/29）	19人																		
特別講演会「麒麟獅子舞研究の現状と課題」（6/29）	100人																		

事業名	概要																		
	<p><b>【胸キュン☆サンゴ展 ～私を深海につれてって～】</b></p> <p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b></p> <p>(ア) 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・過去から現在にかけてのサンゴや生物礁の変遷を、骨格や化石標本を用いて紹介し、地球環境におけるその重要性を紹介する。</li> <li>・また、鳥取の伝統産業であるサンゴ細工など、サンゴの文化的な側面も紹介する。</li> </ul> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国の博物館や研究施設から貴重な標本や映像資料を借用して多数展示し、サンゴ類の特徴や最新の研究成果を多角的に紹介した。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="564 633 1305 696"> <thead> <tr> <th>会 期</th> <th>入館者数</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年7月19日～8月31日</td> <td>11,695人</td> <td>8,000人</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;関連事業参加者数&gt;</p> <table border="1" data-bbox="564 748 1305 1122"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スペシャルワークショップ「美術作家瀧澤潔さんとつくる光の空間」(7/26)</td> <td>約50人</td> </tr> <tr> <td>ワークショップ「ときめき☆サンゴ染めに挑戦！」(8/10)</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>特別講演会「しんかい6500」で見る深海の世界(8/16)</td> <td>約110人</td> </tr> <tr> <td>ワークショップ「みつけてドキドキ♥深海の生きもの」(8/23)</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>特別シンポジウム「あなたの知らないステキなサンゴ～サンゴ研究の最前線～」(8/31)</td> <td>約45人</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サンゴはサンゴ礁をはじめ深海や南極海など様々な海に生息している。それらのサンゴを紹介する前段として、それぞれの海洋がどのような海なのかを解説し、さらにそのような多様な物理的環境にサンゴがどのように適応しているのかなど、海洋をサンゴの観点から理解できるような展示の工夫を行った。</li> <li>・また、海洋をどのように調査するのか知っていただくため、しんかい6500の模型や調査船模型、さらには流向流速計などの海洋調査機器にも焦点を当てた展示を試みた。</li> <li>・さらに、鳥取東部地域で江戸時代から昭和初期まで盛んだった、山陰の深海サンゴを材料にした深海珊瑚細工について、地元の珊瑚細工職人の話や、地域の方の所有する珊瑚細工資料などを紹介し、地元の海について興味を持ってもらえるような展示づくりを行った。</li> </ul> <p><b>ウ 成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来館者アンケートの結果はきわめて好評であった。</li> <li>・回答では内容に踏み込んだ感想が多く、また会場では熱心に解説を読む姿がとくに多く見られた。このことから、ただ楽しいだけの展覧会に終わらず、より深く考えるきっかけづくりができたと言える。</li> </ul> <p><b>エ 課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標入館者は大きく上回ったが、高校生・大学生の入館者が他の年齢層より少なく、大学生や高校生にも強くアピールできる展示を考えPRしていく必要がある。</li> </ul>	会 期	入館者数	目標	平成26年7月19日～8月31日	11,695人	8,000人	内 容	参加者数	スペシャルワークショップ「美術作家瀧澤潔さんとつくる光の空間」(7/26)	約50人	ワークショップ「ときめき☆サンゴ染めに挑戦！」(8/10)	20人	特別講演会「しんかい6500」で見る深海の世界(8/16)	約110人	ワークショップ「みつけてドキドキ♥深海の生きもの」(8/23)	20人	特別シンポジウム「あなたの知らないステキなサンゴ～サンゴ研究の最前線～」(8/31)	約45人
会 期	入館者数	目標																	
平成26年7月19日～8月31日	11,695人	8,000人																	
内 容	参加者数																		
スペシャルワークショップ「美術作家瀧澤潔さんとつくる光の空間」(7/26)	約50人																		
ワークショップ「ときめき☆サンゴ染めに挑戦！」(8/10)	20人																		
特別講演会「しんかい6500」で見る深海の世界(8/16)	約110人																		
ワークショップ「みつけてドキドキ♥深海の生きもの」(8/23)	20人																		
特別シンポジウム「あなたの知らないステキなサンゴ～サンゴ研究の最前線～」(8/31)	約45人																		

事業名	概要																		
	<p data-bbox="534 212 1353 244">【シリーズ 鳥取の表現者 File.06「流体 松本文仁／森田しのぶ」】</p> <p data-bbox="534 271 879 302"><b>ア 目的及び事業の実施状況</b></p> <p data-bbox="550 302 675 333">(ア) 目的</p> <ul data-bbox="587 333 1353 465" style="list-style-type: none"> <li>・企画展「シリーズ 鳥取の表現者」では、鳥取にゆかりのある作家を年齢・ジャンルを問わず広く取り上げ、今日の鳥取県の美術の状況を紹介している。その6回目となる本展では、現在県内外で活躍している松本文仁、森田しのぶの二人を紹介した。</li> </ul> <p data-bbox="550 495 810 526">(イ) 事業の実施状況</p> <ul data-bbox="587 526 1353 636" style="list-style-type: none"> <li>・材料や表現方法においては対照的に見える二人の作家の作品に共通する「流れるかたち」と主題に着目し、これまであまり発表の機会がなかった初期の作品から現在の作品までの四半世紀にわたる画業を回顧した。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="564 663 1302 723"> <thead> <tr> <th>会 期</th> <th>入館者数</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年11月15日～12月14日</td> <td>1,687人</td> <td>3,000人</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="550 750 823 781">&lt;関連事業参加者数&gt;</p> <table border="1" data-bbox="564 781 1302 954"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アーティストトーク（松本・森田）</td> <td>48人</td> </tr> <tr> <td>ワークショップ（森田）</td> <td>21人</td> </tr> <tr> <td>アーティストトーク（松本）</td> <td>30人</td> </tr> <tr> <td>アーティストトーク（森田）</td> <td>28人</td> </tr> <tr> <td>ワークショップ（松本）</td> <td>15人</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="534 981 1281 1012"><b>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b></p> <ul data-bbox="587 1012 1362 1234" style="list-style-type: none"> <li>・主題や画面構成において共通項を持ちながら、その表現方法や色彩においては対照的とも言える両作家の作品の対比を際立たせるために、展示室中央に両作家の作品を対峙して配置し、それ以外の空間は出来るだけ独立させるような会場レイアウトとした。</li> <li>・関連事業として作家本人が自作を語る企画を設定するとともに、作家が日頃扱い慣れた素材を用いたワークショップも開催し大変好評だった。</li> </ul> <p data-bbox="534 1261 644 1292"><b>ウ 成果</b></p> <ul data-bbox="587 1292 1362 1424" style="list-style-type: none"> <li>・本シリーズは、展示鑑賞による県民へのサービス提供をすることはもちろん、出品作家自身や地道な制作活動を続ける県内在住作家の創造意欲の喚起にも繋がるとの声もあった。</li> <li>・さまざまなジャンルのアーティストやクリエイターに刺激を与えることができたと言える。</li> </ul> <p data-bbox="534 1451 644 1482"><b>エ 課題</b></p> <ul data-bbox="587 1482 1362 1615" style="list-style-type: none"> <li>・冬期の開催であったため、関連事業開催日には多数来場されたものの、平日の客足は伸びなかった。特に平日の児童生徒らによる鑑賞が少なかったため、学校等に出向き、展覧会コンセプトや展示作品について説明するなど、さらに積極的にPRを図る必要がある。</li> </ul>	会 期	入館者数	目標	平成26年11月15日～12月14日	1,687人	3,000人	内 容	参加者数	アーティストトーク（松本・森田）	48人	ワークショップ（森田）	21人	アーティストトーク（松本）	30人	アーティストトーク（森田）	28人	ワークショップ（松本）	15人
会 期	入館者数	目標																	
平成26年11月15日～12月14日	1,687人	3,000人																	
内 容	参加者数																		
アーティストトーク（松本・森田）	48人																		
ワークショップ（森田）	21人																		
アーティストトーク（松本）	30人																		
アーティストトーク（森田）	28人																		
ワークショップ（松本）	15人																		

事業名	概要																		
	<p><b>【知られざるプロダクトデザイナー小島基と戦後鳥取の産業工芸】</b></p> <p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b></p> <p>(ア) 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富山県に生まれ、戦後に鳥取県工業試験場などに在籍したプロダクトデザイナーの小島基（1920年～1999年）は、鳥取県の産業工芸界の振興に寄与したが、これまでその業績が紹介されることはなかった。鳥取県工芸史上の知られざる一側面に光を当てるため、その仕事を掘り起こし、紹介した。</li> </ul> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・展示では、小島がデザインし、県内の職人たちが制作した試作品等の現物資料や、小島らが遺した記録写真を中心に紹介した。さらに小島が鳥取で活動した時代を中心に、その前後の鳥取及び日本の産業工芸の動きにも目を向け、国と地方のデザインの動向を比較、再確認できるよう、各時代の代表的な作例や小島が関心を寄せた有名デザイナーの作品なども紹介した。展示資料の総数は約300点。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="564 743 1305 804"> <thead> <tr> <th>会 期</th> <th>入館者数</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年2月21日～3月22日</td> <td>2,946人</td> <td>3,500人</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;関連事業参加者数&gt;</p> <table border="1" data-bbox="564 862 1305 1176"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トークセッション 「戦後鳥取の産業デザインを語る」</td> <td>51人</td> </tr> <tr> <td>特別講演会 「日本の曲木家具の歴史」</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td>ギャラリートーク</td> <td>35人</td> </tr> <tr> <td>アートシアター 「シャルロット・ペリアン」</td> <td>31人</td> </tr> <tr> <td>アートセミナー「小島基と戦後鳥取の産業工芸との関わり」</td> <td>48人</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・展覧会としての深みや面白さを提供するために、戦前の日本の木工家具や、小島が鳥取を離れた後の鳥取の木工家具など、小島がデザインしたもの以外の資料の紹介にも力を入れ、小島を中心にその業界全体の動きが俯瞰できるような展示となるよう努力した。</li> <li>・小島は「知られざる存在」であり、全く知名度がないため、美術ファンにも支持されている雑誌に広告を掲出し、テレビでも取り上げてもらえるよう各放送局に働きかけるなど、可能な限り広報に力を入れた。</li> </ul> <p><b>ウ 成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥取の人々にとっては懐かしい存在であるさまざまな家具類や竹工品、当館では初となる国内外の著名なデザイナーの椅子などを展示したため、高齢者から2～30代まで幅広い層の来場者から高い評価を得た。</li> <li>・入館者数目標には届かなかったが、小島の知名度の低さから考えれば、まずまずの入館者数を確保できた。</li> </ul> <p><b>エ 課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小島がデザインした個々の作品に使われている素材や技法などについては、製造者が亡くなっているケースがほとんどで調査が行き届かず、不明なものが多かった。もっと科学的な検査方法等を駆使して素材等の特定ができるよう、早い段階から調査をするべきであったと考える。</li> </ul>	会 期	入館者数	目標	平成27年2月21日～3月22日	2,946人	3,500人	内 容	参加者数	トークセッション 「戦後鳥取の産業デザインを語る」	51人	特別講演会 「日本の曲木家具の歴史」	40人	ギャラリートーク	35人	アートシアター 「シャルロット・ペリアン」	31人	アートセミナー「小島基と戦後鳥取の産業工芸との関わり」	48人
会 期	入館者数	目標																	
平成27年2月21日～3月22日	2,946人	3,500人																	
内 容	参加者数																		
トークセッション 「戦後鳥取の産業デザインを語る」	51人																		
特別講演会 「日本の曲木家具の歴史」	40人																		
ギャラリートーク	35人																		
アートシアター 「シャルロット・ペリアン」	31人																		
アートセミナー「小島基と戦後鳥取の産業工芸との関わり」	48人																		

事業名	概要
<p><b>博物館普及事業費</b></p> <p>決算(見込)額 9,873千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 9,873千円</p> <p>○将来ビジョン IV〔楽しむ〕 (3)「いつでもどこでも学べる環境」づくりと「スポーツ振興」</p>	<p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b></p> <p>(ア) 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県民の生涯学習や学校教育を支援するために、各種の講座や体験学習会、移動博物館などを実施するとともに、博物館の活動、研究成果、利用方法などについて広く情報を発信する。</li> </ul> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○生涯学習支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 館内外で、各種講演会・ワークショップ・観察会等を開催した。</li> <li>・ 館蔵資料や作品を県内各地で見学・鑑賞に供するため、移動博物館・移動美術館を開催した。</li> <li>・ 中高生を対象に、優れた学問上の研究業績に触れる機会を創出するため、県外及び県内の著名な科学者による講演会「サイエンスレクチャー」を開催した。</li> </ul> </li> <li>○学校教育支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 館内外での博物館資料の利用を促進し、博物館の持つ専門知識等の学習資源を学校教育活動やその対象となる学校教職員に提供するため、「学校の先生向け講座」及び「教員のための博物館の日」を開催した。</li> </ul> </li> <li>○情報発信 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホームページを通して、生涯学習支援、学校教育支援、博物館の収蔵品に関する情報を発信した。</li> <li>・ 研究報告、普及誌等の印刷物を発行した。</li> </ul> </li> </ul> <p><b>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前年度の参加者数やアンケートの結果を踏まえて、より満足度の高い普及プログラムを編成した。</li> <li>・ 各担当がコラボレートした普及プログラムを設定した。</li> <li>・ 企画展関連普及プログラムだけでなく、子ども向け・青少年向け・教員向け等、ターゲットを絞った講座を設定した。</li> <li>・ JAXA川口淳一郎博士講演会では、会場を米子市文化ホールとし、全県対象で博物館サービスを提供するようにした。</li> <li>・ ホームページ、チラシ、ポスターなどを積極的に活用した広報を展開した。</li> <li>・ メディアへ積極的な情報提供を行った。</li> </ul> <p><b>ウ 成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 普及講座について、企画展関連企画やコラボレート企画、子ども向け講座などを実施し、参加者から好評を得た。</li> <li>・ 「教員のための博物館の日」では、参加者から高い評価を得、今後の学校の博物館利用につなげることができた。</li> <li>・ 報道への積極的な情報提供により、県民が博物館に関わる機会が増加した。</li> </ul> <p><b>エ 課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 博物館及び普及活動の利用者増並びに学校の利用増加に向け、広報戦略の立案及び広報範囲の検討を進めている。</li> </ul>

事業名	概要						
<p>ジオパークを楽しく学べる学習館充実事業</p> <p>決算(見込)額 53,201千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 53,201千円</p> <p>○将来ビジョン IV〔楽しむ〕 (3)「いつでもどこでも学べる環境」づくりと「スポーツ振興」</p>	<p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b></p> <p>(ア) 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>山陰海岸ジオパークの拠点施設として魅力的な展示や体験学習が行える体制を構築する。</li> <li>平成26年度の世界ジオパークネットワークの再審査に向けて、エリア内のさらなる魅力を調査・発見し、その魅力をわかりやすく伝える映像資料等の館内展示を充実させるとともに、エリア拡大に対応した展示に修正する。</li> </ul> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ジオパークの拠点施設としての管理運営 非常勤専門員2名、非常勤事務職員1名、3D映像上映看視員を配し運営に当たった。また、屋上の防水工事を行った。</li> <li>ジオパークの魅力を伝える展示資料等の充実 展示更新・充実のための標本資料製作委託などを行った。</li> <li>ジオパークエリア内の調査研究の促進 冷凍機付きインキュベーター、フィールドスコープなど、調査研究にかかわる機材の充実を図った。</li> <li>(臨) ジオパークエリアの拡大に伴う展示の修正 ジオパークのエリア変更に伴って、地質模型の新調、パネルや3D映像の地図の修正を行った。</li> </ul> <p><b>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>より充実した対応が可能となるように、予算を再編し、本事業と山陰海岸ジオパークの魅力を学ぶ講座開催、山陰海岸ジオパークの映像充実事業の3編成とした。</li> <li>再認定されたジオパークエリアに対応するのはもとより、「自然を背景とした人々の文化・歴史」の具体例を写真入りで大型パネルに組み入れた。</li> </ul> <p><b>ウ 成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>来館者に対する対応は細やかに行うよう留意し、特に体験コーナーでの個別対応には十分な時間を割くようにした。残念ながら、来館者数の減少が見られたが、地域のリピーターも多く、事業内容は基本的には支持されているものとする。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="603 1218 1061 1317"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全入館者数</td> <td>26,054人</td> </tr> <tr> <td>3D映視聴者数</td> <td>16,053人</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>エ 課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年3月に示された「山陰海岸学習館のあり方について」の提言に即した改善等が必要である。そのための取組を着実に推進していくことにより、入館者数の増加を図りたい。</li> </ul>	内容	人数	全入館者数	26,054人	3D映視聴者数	16,053人
内容	人数						
全入館者数	26,054人						
3D映視聴者数	16,053人						

事業名	概要																										
<p>今後の博物館のあり方検討事業</p> <p>決算(見込)額 2,404千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 2,404千円</p> <p>○将来ビジョン Ⅳ〔楽しむ〕 (3)「いつでもどこでも学べる環境」づくりと「スポーツ振興」</p> <p>○政策項目 Ⅴ 彩り、輝き-鳥取の誇り ⑥-3 山陰海岸ジオパークなどの推進(このうち、美術館整備について)</p>	<p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b></p> <p>(ア) 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県立博物館は、建築後40年以上が経過し、経年劣化による雨漏り等の建物の老朽化が著しく、また収蔵庫の収蔵スペースもなくなっていることから、有識者による鳥取県立博物館現状・課題検討委員会を設置し、委員会において今後のあり方検討する。</li> </ul> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成26年6月に同委員会を設置。</li> <li>・ 平成26年8月から平成27年3月までに6回の委員会を開催。</li> </ul> <p>&lt;検討委員名簿&gt;</p> <table border="1" data-bbox="550 593 1362 1234"> <thead> <tr> <th>氏名</th> <th>役職等 (H27.3.31現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>林田 英樹</td> <td>元文化庁長官、元国立科学博物館長、元国立新美術館長</td> </tr> <tr> <td>半田 昌之</td> <td>日本博物館協会専務理事、たばこと塩の博物館学芸部長</td> </tr> <tr> <td>藪本 美孝</td> <td>北九州市立自然史・歴史博物館 自然史担当係長</td> </tr> <tr> <td>小泉 凡</td> <td>島根県立大学短期大学部教授</td> </tr> <tr> <td>水沢 勉</td> <td>神奈川県立近代美術館館長、元県立博物館美術品収集評価委員</td> </tr> <tr> <td>衣笠 幸雄</td> <td>株式会社TBSサービス代表取締役社長、元TBS常務取締役</td> </tr> <tr> <td>松本 一夫</td> <td>鳥取県公民館連合会理事、境港市渡公民館長</td> </tr> <tr> <td>横山 薫</td> <td>鳥取県PTA協議会ブロック理事</td> </tr> <tr> <td>北村 順子</td> <td>鳥取市立宝木小学校校長</td> </tr> <tr> <td>竹上 順子</td> <td>米子商工会議所女性会理事、(株)インタープロス代表取締役</td> </tr> <tr> <td>藤井 美紗子</td> <td>鳥取県観光連盟理事、鳥取県旅館組合おかみの会会長</td> </tr> <tr> <td>本城 美佐子</td> <td>鳥取県文化団体連合会、鳥取県演劇連盟会長</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;開催状況&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1回 平成26年8月7日(木)</li> <li>・ 第2回 平成26年9月11日(木)</li> <li>・ 第3回 平成26年10月27日(月)</li> <li>・ 第4回 平成26年12月19日(金)</li> <li>・ 第5回 平成27年2月2日(月)</li> <li>・ 第6回 平成27年3月23日(月)</li> </ul> <p><b>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ソフト・ハード両面にわたる総合的な検討を行って貰うよう留意した。</li> <li>・ 委員会の一般傍聴を認め、傍聴者との意見交換の機会を設ける、県政参画電子アンケートを実施する等、県民の考えを聞く機会を持つよう心掛けた。</li> </ul> <p><b>ウ 成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員会において、博物館のこれまでの取組の点検や課題の整理、及び課題への対応策について検討していただいた結果、「現在の3分野(自然・歴史・民俗・美術)のうちいずれかの分野のために新たな施設を整備するとともに、現在の建物に残る2つの分野のための施設に改修することを基本として県民的議論を深めるべき」との取りまとめがなされた。</li> <li>・ 報告書については、平成27年4月に教育長に提言いただいた。</li> </ul> <p><b>エ 課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ この検討結果を基に、県民の考えや議会の議論を踏まえ、県としての具体的な取組方針を決定し、対応を進めていく必要がある。</li> </ul>	氏名	役職等 (H27.3.31現在)	林田 英樹	元文化庁長官、元国立科学博物館長、元国立新美術館長	半田 昌之	日本博物館協会専務理事、たばこと塩の博物館学芸部長	藪本 美孝	北九州市立自然史・歴史博物館 自然史担当係長	小泉 凡	島根県立大学短期大学部教授	水沢 勉	神奈川県立近代美術館館長、元県立博物館美術品収集評価委員	衣笠 幸雄	株式会社TBSサービス代表取締役社長、元TBS常務取締役	松本 一夫	鳥取県公民館連合会理事、境港市渡公民館長	横山 薫	鳥取県PTA協議会ブロック理事	北村 順子	鳥取市立宝木小学校校長	竹上 順子	米子商工会議所女性会理事、(株)インタープロス代表取締役	藤井 美紗子	鳥取県観光連盟理事、鳥取県旅館組合おかみの会会長	本城 美佐子	鳥取県文化団体連合会、鳥取県演劇連盟会長
氏名	役職等 (H27.3.31現在)																										
林田 英樹	元文化庁長官、元国立科学博物館長、元国立新美術館長																										
半田 昌之	日本博物館協会専務理事、たばこと塩の博物館学芸部長																										
藪本 美孝	北九州市立自然史・歴史博物館 自然史担当係長																										
小泉 凡	島根県立大学短期大学部教授																										
水沢 勉	神奈川県立近代美術館館長、元県立博物館美術品収集評価委員																										
衣笠 幸雄	株式会社TBSサービス代表取締役社長、元TBS常務取締役																										
松本 一夫	鳥取県公民館連合会理事、境港市渡公民館長																										
横山 薫	鳥取県PTA協議会ブロック理事																										
北村 順子	鳥取市立宝木小学校校長																										
竹上 順子	米子商工会議所女性会理事、(株)インタープロス代表取締役																										
藤井 美紗子	鳥取県観光連盟理事、鳥取県旅館組合おかみの会会長																										
本城 美佐子	鳥取県文化団体連合会、鳥取県演劇連盟会長																										

- 7 決算調書  
 (総括表)  
 一般会計  
 別途提出
- 8 事業別実施状況調べ  
 別途提出
- 9 予備費の充当調べ  
 別途提出
- 10 繰越関係調べ  
 別途提出
- 11 収入証紙取扱額調べ  
 該当なし
- 12 収入事務処理状況調べ  
 (1) 分担金及び負担金  
 該当なし
- (2) 使用料

(単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
教育使用料	博物館 使用料		373	6,489,225	6,484,363	0	4,862	鳥取県立博物館の設置及び管理に関する条例	3/3,3/11納入
		計(節)	373	6,489,225	6,484,363	0	4,862		
目 計			373	6,489,225	6,484,363	0	4,862		
行政財産 使用料	行政財産 使用料	山陰海岸学習館自動販売機	1	15,960	15,960	0	0	鳥取県行政財産使用料条例	
		職員駐車場	75	88,000	88,000	0	0	鳥取県教育財産事務取扱要領	
		計(節)	76	103,960	103,960	0	0		
目 計			76	103,960	103,960	0	0		
合 計			449	6,593,185	6,588,323	0	4,862		

- (3) 手数料  
 該当なし

## (4) 財産収入

(単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
物品売払 収入	物品売払 収入		88	770,390	770,390	0	0	鳥取県物品事 務取扱規則	
		計(節)		88	770,390	770,390	0	0	
目 計			88	770,390	770,390	0	0		
合 計			88	770,390	770,390	0	0		

(5) 寄付金  
該当なし

## (6) 諸収入

(単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
雑入	雑入	鳥取県立博物館事業協賛金	4	600,000	600,000	0	0		
		博物館カフェに係る電力・上下水道使用料	9	482,170	452,540	0	29,630		3/6納入
		博物館振興会に係る電力料金等	1	44,281	44,281	0	0		
		山陰海岸学習館自動販売機電気使用料	4	43,085	43,085	0	0		
		山陰海岸学習館自動販売機手数料	4	95,843	95,843	0	0		
		公衆電話料金	11	2,080	2,080	0	0		
		ワークショップ等の材料費	3	14,400	14,400	0	0		
		コピー代	40	27,180	27,180	0	0	県立博物館資料等複写複製業務取扱要領	
		過年度非常勤職員共済費過誤納分の受入	1	572	572	0	0		
		入館料余剰金	1	1,000	1,000	0	0		
		計(節)		78	1,310,611	1,280,981	0	29,630	
目 計			78	1,310,611	1,280,981	0	29,630		
合 計			78	1,310,611	1,280,981	0	29,630		

(7) 現金の取扱状況

ア 現金取扱状況

(単位:円)

収入科目(節)	収入 済 額		備 考
教育使用料 博物館使用料	5,706,200	(280件)	博物館入館料
物品売払収入	609,060	(85件)	刊行物(図録)売払収入
雑入	44,660	(55件)	公衆電話使用料、ワークショップ等材料費、コピー代、余剰金
合 計	6,359,920	(420件)	

イ つり銭の状況

(平成27年2月28日現在)

つり銭の有無	有	つり銭の額(円)	250,000
--------	---	----------	---------



16 債務負担行為の状況調べ

(単位：円)

事業名	種別	設定状況			当該事業の 契約額等	執行(支出)状況					備考
		議決 (補正・当初の別)	期間	限度額		債務負担行為の期間					
						設定年度の 執行額 A	25年度までの執 行額	26年度執行額	27年度以降の執 行予定額	計 B	
円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
博物館資料データベース公開 サーバー更新・保守委託	委託料、使用料及び賃借料	平成21年3月 (当初)	平成22年度から 平成26年度まで	16,298,000	25,407,791	12,734,596	832,754	0	13,567,350	25,407,791	消費税増税関係 23,791円増額変更
鳥取県立博物館清掃等業務委託	委託料	平成23年12月	平成24年度から 平成26年度まで	22,776,000	16,235,100	10,823,400	5,411,700	0	16,235,100	16,235,100	・博物館清掃委託 ・博物館警備委託 消費税増税関係 154,620円増額変更
鳥取県立博物館庭園管理及び 電話等設備の保守業務委託	委託料	平成24年3月 (当初)	平成25年度から 平成26年度まで	11,860,000	14,438,550	4,963,350	4,973,850	0	9,937,200	14,438,550	・庭園管理 ・電話保守管理 ・空調自動制御機器保守 ・消防用設備点検 ・玄関自動扉他点検 消費税増税関係 319,230円増額変更
山陰海岸学習館税影機器等買 貸借及び保守業務委託	借入料 及び賃 借料	平成24年3月 (当初)	平成25年度から 平成29年度まで	11,037,000	11,371,500	2,274,300	2,274,300	6,064,800	10,613,400	11,371,500	消費税増税関係別途債務負 担行為要求
鳥取県立博物館運転・監視業 務及び設備保全業務委託	委託料	平成24年12月	平成25年度から 平成28年度まで	30,436,000	29,232,000	7,308,000	7,308,000	14,616,000	29,232,000	29,232,000	消費税増税関係別途債務負 担行為要求
山陰海岸学習館清掃業務委託	委託料	平成24年12月	平成25年度から 平成27年度まで	3,087,000	3,024,000	1,008,000	1,008,000	1,008,000	3,024,000	3,024,000	消費税増税関係別途債務負 担行為要求
平成26年度博物館企画展開催 経費	報酬、 旅費、 委託料 等	平成25年3月 (当初)	平成26年度	91,000,000	9,738,320	0	9,738,320	0	9,738,320	9,738,320	・平成26年度博物館企画展 開催経費 ・3委託契約該当
県立博物館工レベーター一保守 業務ほか	委託料	平成25年12月	平成26年度から 平成28年度まで	13,368,000	12,412,440	0	4,137,480	8,274,960	12,412,440	12,412,440	・エレベーター一保守 ・冷温水発生器保守 ・ばい煙測定 ・空気環境測定 ・受水槽・高菜水槽清掃
山陰海岸学習館自動ドア保守 業務	委託料	平成25年12月	平成26年度から 平成28年度まで	228,000	226,800	0	75,600	151,200	226,800	226,800	
鳥取県立博物館運転・監視業 務及び設備保全業務委託(消 費税増税)	委託料	平成26年3月 (補正)	平成26年度から 平成28年度まで	627,000	626,400	0	208,800	417,600	626,400	626,400	・消費税増税分
山陰海岸学習館清掃業務委託 (消費税増税)	委託料	平成26年3月 (補正)	平成26年度から 平成27年度まで	58,000	58,000	0	29,000	29,000	58,000	58,000	・消費税増税分

(単位：円)

事業名	種別	設定状況			当該事業の 契約額等	執行(支出)状況					備考
		議決 (補正・当初の別)	期間	限度額		設定年度 の執行額 A	債務負担行為の期間			合 計 A+B	
							25年度までの執 行額	26年度執行額	27年度以降の執 行予定額		
山陰海岸学芸館投影機器等 貸借及び償還等 税増徴	使用料 及び賃 借料	平成26年3月 (補正)	平成26年度から 平成29年度まで	239,000	238,260	0	64,980	173,280	238,260	238,260	消費増徴分
館内サーバ・資料DB公開 サーバ更新及び鳥取県情報ハ イウェイ接続	委託 料、役 務費 使用料 及び賃 借料	平成26年3月 (当初)	平成27年度から 平成31年度まで	15,076,000	17,365,320	0	0	12,697,326	12,697,326	17,365,320	
平成27年度博物館企画展開催 経費	報酬、 旅費、 委託料 等	平成26年3月 (当初)	平成27年度	91,000,000	421,200	0	0	421,200	421,200	421,200	・平成27年度博物館企画展 開催経費 ・1委託契約該当
ダイオウイカ標本製作業務	委託料	平成26年10月	平成27年度	8,620,000	14,450,400	0	0	8,599,400	8,599,400	14,450,400	
県立博物館清掃業務	委託料	平成26年12月	平成27年度から 平成28年度まで	21,788,000	0	0	0	21,788,000	21,788,000	21,788,000	
県立博物館庭園管理業務	委託料	平成26年12月	平成27年度から 平成29年度まで	6,120,000	0	0	0	6,120,000	6,120,000	6,120,000	
県立博物館空調自動制御機器 保守業務ほか	委託料	平成26年12月	平成27年度から 平成29年度まで	10,857,000	0	0	0	10,857,000	10,857,000	10,857,000	・空調自動制御機器保守 ・電話保守 ・消防用設備保守 ・玄関自動扉保守
山陰海岸学芸館消防用設備保 守点検業務	委託料	平成26年12月	平成27年度から 平成29年度まで	153,000	0	0	0	153,000	153,000	153,000	
県立博物館機械警備業務	委託料	平成26年12月	平成27年度から 平成31年度まで	650,000	0	0	0	650,000	650,000	650,000	
山陰海岸学芸館機械警備業務	委託料	平成26年12月	平成27年度から 平成31年度まで	465,000	0	0	0	465,000	465,000	465,000	
県立博物館湖山倉庫火災警備 業務	委託料	平成26年12月	平成27年度から 平成31年度まで	455,000	0	0	0	455,000	455,000	455,000	
合 計				356,198,000	155,246,081	39,111,646	36,062,784	92,940,766	168,115,196	195,734,081	

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位:円)

予算科目(目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令名等(規約、要綱等を含む。)	備考
博物館費	10,800,000	単県	企画展「フィレンツェピッティ宮近代美術館コレクショントスカーナと近代絵画」開催負担金	株式会社アートプランニングレイ	定額	H26.4.23他	10,800,000	企画展「フィレンツェピッティ宮近代美術館コレクショントスカーナと近代絵画」協定書	
新規以外のもの							106,000		
目計							10,906,000		
合計							10,906,000		

(2) 補助金

予算科目(博物館費)

① 国 補 分  
該当なし

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考
				交付申請 年月日	完了年月日	検査 年月日	概算 払精 算別の別	支出年月日	
鳥取県博物館振興会 補助金 (H19年度)	鳥取県立博物館振興会		非常勤職員人件費	—	H26.4.18				
鳥取県立博物館振興会の管理運営を支援する。			(補助率:10/10)	2,532,000	H26.4.18				
単 県 分 計									
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の( )書きは補助金相当額である。								

(2-2) 補助金(他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行するもの)

該当なし

(3) 交付金

該当なし

## (4)委託料

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
博物館費	単 県	平成26年度県立 博物館ホームページ 運用管理システム保守業 務	株式会社鳥取県情 報センター		( H26.4.1 )	H26.4.1	H26.3.24 ( 免除 )					
				656,000	654,264	~ H27.3.31						
博物館費	単 県	平成26年度県立 博物館ミュージアム システム保守業務	株式会社モリックス ジャパン		( H26.4.1 )	H26.4.1	H26.3.24 ( 免除 )					
				519,000	518,400	~ H27.3.31						
博物館費	単 県	平成26年度県立 博物館構内除雪 業務	富士総合警備保障 株式会社		( H26.12.18 )	H26.12.18	H26.12.16 ( 免除 )					単 価契約
				388,800	388,800	~ H27.3.31						
博物館費	単 県	鳥取県立博物館 機械警備業務委 託	ALSOK山陰株式 会社		( H24.3.14 )	H24.4.1	H24.3.9 ( 免除 )	H26.4.30 他	精	H26.6.5 他	108,000	債 務負担行為3年
				456,000	378,000	~ H27.3.31						
博物館費	単 県	鳥取県立博物館 清掃業務	株式会社サンメン テナス		( H24.3.13 )	H24.4.1	H24.3.6 ( 免除 )	H26.4.1 他	精	H26.6.5 他	4,530,600	債 務負担行為3年
				22,270,500	15,857,100	~ H27.3.31						
博物館費	単 県	鳥取県立博物館 庭園管理委託	株式会社田中造園 土木		( H24.3.28 )	H24.4.1	H24.3.27 ( 免除 )	H26.6.30	精	H26.8.4 他	1,632,960	債 務負担行為3年
				5,571,300	5,250,000	~ H27.3.31						
博物館費	単 県	資料DB公開サー バ運用管理委託	株式会社鳥取県情 報センター		( H21.6.30 )	H21.6.30	H21.6.26 ( 免除 )	H26.6.30	精	H26.7.25	207,702	債 務負担行為5年 情報センター内に サーバを設置する 必要があるため
				4,054,509	4,054,470	~ H26.6.30						
博物館費	単 県	館内サーバ等更 新ソフトウェア導 入・保守業務	株式会社モリックス ジャパン		( H21.6.30 )	H21.6.30	H21.6.26 ( 免除 )	H26.6.30	精	H26.7.25	455,220	債 務負担行為5年 ソフトの著作権を所 有しているため
				17,651,929	17,651,130	~ H26.6.30						
					( H26.4.1 )			H26.7.11				
					17,663,775							

予算科目 (目)	国補 単 別の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			完了年月日			支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間	入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)	完了 年月日	支出 年月日	支出 区分	金額		
												(変更契約(最終) 契約年月日) 契約額	
博物館費	単県	鳥取県立博物館 資料DBバックアッ プNAS等ハウジン グ業務	株式会社鳥取県情 報センター	5,700,660	( H26.6.13 3,672,648 ) ~ H31.6.30	H26.6.13	H26.6.10 ( 免除 )	H26.6.30	H26.8.15	他	473,688	債務負担行為5年 県庁クラウドサーバ の運用を行っている ため	
博物館費	単県	鳥取県立博物館 館内サーバー・資料 DB公開サーバー更 新ソフトウェア導 入・保守業務	株式会社モリックス ジャパン	9,350,208	( H26.6.9 ) 9,269,208 ) ~ H31.6.30	H26.6.9	H26.6.6 ( 免除 )	H26.6.30	H26.8.15		1,007,208	債務負担行為5年 ソフトの著作権を所 有しているため	
博物館費	単県	鳥取県立博物館 情報ハイウェイ接 続業務	株式会社鳥取県情 報センター	999,864	( H26.5.27 ) 999,864 ) ~ H26.6.30	H26.5.27	H26.5.27 ( 免除 )	H26.6.30	H26.8.4		999,864		
博物館費	単県	鳥取県立博物館 運転監視業務及 び設備保全業務 委託	鳥取ビルクリー ナー株式会社	29,802,150	( H25.4.1 ) 29,232,000 ) ~ H29.3.31	H25.4.1	H25.3.29 ( 免除 )	H26.4.30 他	H26.5.16	他	6,264,000	債務負担行為4年	
博物館費	単県	県立博物館工レ ベーター保守点検 業務	株式会社日立ビル システム	4,668,000	( H26.3.20 ) 4,665,600 ) ~ H29.3.31	H26.4.1	H26.3.18 ( 免除 )	H26.4.30 他	H26.5.14	他	1,296,000	債務負担行為3年	
博物館費	単県	博物館電話設備 保守管理委託	鳥取通信工業株式 会社	270,900	( H24.4.24 ) 179,550 ) ~ H27.3.31	H24.4.24	H24.3.30 ( 免除 )	H26.5.31 他	H26.6.9	他	51,300	債務負担行為3年	
博物館費	単県	県立博物館冷温 水養生機保守点 検業務	パナソニックES産 機システム株式会 社	6,624,000	( H26.3.20 ) 5,896,800 ) ~ H29.3.31	H26.4.1	H26.3.18 ( 免除 )	H26.9.30	H26.11.14		982,800	債務負担行為3年	
博物館費	単県	県立博物館消防 設備点検委託	松谷ポンプ株式会 社	1,127,700	( H25.11.15 ) 945,000 ) ~ H27.3.16	H25.11.15	H25.11.12 ( 免除 )	H26.8.12	H26.8.25		298,080	債務負担行為2年	

予算科目 (目)	国補 単 別の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			完了年月日			支出の状況			備考
				予定価格	契約期間		入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)	完了 年月日	支出 年月日	支出 区分	金額		
					(契約年月日) 契約額	(契約年月日) 契約額						契約形態	
博物館費	単県	県立博物館貯水 槽点検清掃業務	鳥取ピルクリー ナー株式会社	/	/	/	H26.3.18 (免除)	H26.7.7	H26.8.12	精	199,800	債務負担行為3年	
				756,000	( H26.3.20 ) 664,200	H26.4.1 ~ H29.3.10	随	H26.8.4					
博物館費	単県	県立博物館空気 環境測定業務	鳥取ピルクリー ナー株式会社	/	/	/	H26.3.18 (免除)	H26.9.30	H26.10.14	精	104,760	債務負担行為3年	
				702,000	( H26.3.20 ) 628,560	H26.4.1 ~ H29.3.20	随	H26.10.3					
博物館費	単県	県立博物館冷温 水発生機ばい煙 測定業務	株式会社イーエイ シン分析センター	/	/	/	H26.3.18 (免除)	H26.7.7 他	H26.7.17 他	精	185,760	債務負担行為3年	
				618,000	( H26.3.20 ) 557,280	H26.4.1 ~ H29.3.10	随	H26.7.7 他					
博物館費	単県	県立博物館自動ド 了点検保守委託	ナブコドア株式会 社鳥取営業所	/	/	/	H24.6.18 (免除)	H26.9.30	H26.10.8	精	59,400	債務負担行為3年	
				504,000	( H24.6.20 ) 346,500	H24.6.20 ~ H27.3.31	随	H26.10.1					
博物館費	単県	空調自動制御機 器保守委託	日本電技株式会 社鳥取営業所	/	/	/	H24.3.30 (免除)	H26.9.30	H26.10.22	精	1,323,000	債務負担行為3年	
				8,464,050	( H24.4.24 ) 7,717,500	H24.4.24 ~ H27.3.31	指	H26.10.11					
博物館費	単県	平成26年度鳥取 県立博物館真菌 類モニタリング調 査業務	特定非営利活動法 人カピ相談セン ター	/	/	/	H26.6.19 (免除)					文化財に影響を与 えるカピについて専 門知識を有している ため。	
				1,108,000	( H26.6.25 ) 818,316	H26.6.25 ~ H27.3.20	随						
博物館費	単県	県立博物館収蔵 資料緊急燻蒸業 務	イカリ消毒株式会 社	/	/	/	H26.7.18 (免除)	H26.8.31	H26.10.15	精	442,800		
				443,000	( H26.7.25 ) 442,800	H26.7.25 ~ H26.8.31	随	H26.8.31					
博物館費	単県	平成26年度植物 レブリカ(ヒゴタイ (キク科))の製作 業務	株式会社西尾製作 所	/	/	/	H26.6.19 (免除)	H27.1.28	H27.2.5	精	846,720		
				850,000	( H26.6.20 ) 846,720	H26.6.20 ~ H27.1.30	随	H27.1.29					
博物館費	単県	平成26年度動物 の剥製・骨格標本 製作業務	株式会社西尾製作 所	/	/	/	H26.10.22 (免除)						
				999,540	( H26.10.23 ) 993,168	H26.10.23 ~ H27.3.30	随						

予算科目 (目)	国補 単 別の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約				支出の状況				備考	
				予定価格	(契約年月日) 契約額		契約期間	入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)	完了 年月日	支出 年月日	支出 区分		金額
					変更契約(最終)	契約額							
博物館費	単県	「鳥取県地質地形 模型」及び「蛍光を 発する鉱物展示装 置」保守点検・調 整業務	株式会社丹青社		( H26.11.28 ) 237,600	H26.11.28 ～ H26.12.5	H26.11.21 ( 免除 )  随	H26.12.5  H26.12.5	H26.12.18	精	237,600		
博物館費	単県	野鳥のさえずり展 示台製作業務	有限会社アイエス 企工		( H27.2.6 ) 234,316	H27.2.6 ～ H27.3.20	H27.2.4 ( 免除 )  随						
博物館費	単県	平成26年度鳥取 藩政資料補修用 和紙製作業務	長谷川憲人製紙		( H26.4.28 ) 1,572,480	H26.4.28 ～ H27.3.20	H26.4.24 ( 免除 )  随	H27.1.23  H27.1.23	H27.1.29	精	786,240	国認定伝統工芸士 であり、特製の和紙 を制作できる技術 があるため。	
博物館費	単県	未来へ残す昭和 の映像事業に係る 16ミリフィルム映像 のデジタル化業務	有限会社高橋カメ ラ店		( H26.6.9 ) 1,509,440	H26.6.9 ～ H26.11.30	H26.6.6 ( 免除 )  指	H27.2.3  H27.2.4	H27.2.10	精	1,908,468		
博物館費	単県	平成26年度鳥取 藩政資料補修業 務	HATA Studio		( H26.1128 ) 1,908,468	H26.6.9 ～ H27.2.28	H26.6.14 ( 免除 )  随	H27.1.30  H27.2.5	H27.2.12	精	2,052,000	リーフキャスティン グ技法で修復を行 うことができる唯一 の業者であるため。	
博物館費	単県	平成26年度館蔵 考古資料保存修 復業務	公益財団法人大阪 市博物館協会		( H26.6.19 ) 368,280	H26.6.19 ～ H27.2.27	H26.6.17 ( 免除 )  随						
博物館費	単県	博物館資料(江戸 屋敷絵図)のト レース図製作業務	株式会社白兔設計 事務所		( H26.7.21 ) 928,800	H26.7.21 ～ H27.1.30	H26.7.18 ( 免除 )  随	H27.1.20  H27.1.23	H27.2.2	精	928,800		
博物館費	単県	歴史民俗常設展 示室改善充実事 業に係る複製品製 作業務	コンテンツ株式会 社		( H26.8.11 ) 993,600	H26.8.11 ～ H27.2.27	H26.8.8 ( 免除 )  指						

予算科目 (目)	国補 単 別の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			完了			支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間	入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)	完了 年月日	支出 年月日	支出 区分	金額		
												変更契約(最終) (契約年月日) 契約額	
博物館費	単 県	鳥取県の定点写 真(地上)データ ベース制作	株式会社モリックス ジャパン	972,000	( H26.10.3 ) 939,600	H26.10.3 ~ H27.3.17	H26.9.30 ( 免除 )						
博物館費	単 県	特別パネル展示 「変わりゆく郷土」 展示作業補助業 務	ヤマロジステイク ス株式会社	347,000	( H27.1.23 ) 259,200	H27.1.23 ~ H27.3.24	H27.1.14 ( 免除 )						
博物館費	単 県	古地図アプリケー ション「鳥取こちず ぶらり」制作業務	株式会社ATR Creative	270,000	( H27.1.21 ) 270,000	H27.1.21 ~ H27.3.31	H27.1.19 ( 免除 )						
博物館費	単 県	因幡国府遺跡出 土題籤しアプリカ 製作業務	増田文物工作隊	450,000	( H27.1.21 ) 185,760	H27.1.21 ~ H27.3.25	H27.1.19 ( 免除 )						
博物館費	単 県	特別パネル展示 「変わりゆく郷土」 会場ディスプレイ 委託	株式会社アドセン ターフジ	400,000	( H27.1.26 ) 384,480	H27.1.26 ~ H27.3.23	H27.1.22 ( 免除 )						
博物館費	単 県	平成26年度美術 常設展示等の展 示・撤去作業委託	日本通運株式会社	2,016,900	( H26.4.18 ) 1,991,520	H26.4.18 ~ H27.3.31	H26.4.16 ( 免除 )	H26.4.30 他	H26.5.26 他			1,787,260	
博物館費	単 県	長通寺所蔵八百 谷冷泉作品輸送 等の業務	日本通運株式会社	546,300	( H26.4.28 ) 234,500	H26.4.28 ~ H26.6.10	H26.4.24 ( 免除 )	H26.6.10	H26.7.11			234,500	
博物館費	単 県	彫刻作品『辻晋堂 作「人間(椅子に 座っている人 物)」』修復業務	文化財修復工房明 舎	636,300	( H26.5.8 ) 591,624	H26.5.8 ~ H27.3.30	H26.4.30 ( 免除 )	H26.7.4					

予算科目 (目)	国補 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			完了			支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間	入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)	完了 年月日	支出 年月日	支出 区分	金額		
												変更契約(最終) (契約年月日) 契約額	
博物館費	単 県	平成26年度移動美術館「鳥取県立博物館絵画コレクション」選・初夏の風」輸送・展示等業務	日本通運株式会社	347,000	( H26.6.9 ) 333,180	H26.6.29 ～ H26.7.15	H26.6.6 ( 免除 )	H26.7.15	H26.8.15	精	333,180		
博物館費	単 県	平成26年度絵画資料修復業務(近代洋画)	有限会社修復研究所二十一	1,323,900	( H26.6.12 ) 1,319,760	H26.6.12 ～ H26.12.6	H26.6.11 ( 免除 )	H26.12.1	H27.1.13	精	1,319,760	作品の修復に必要な知識と技術を持つ唯一の修復業者であるため。	
博物館費	単 県	特別移動展示用写真パネル製作	有限会社高橋カメラ店	320,000	( H26.7.15 ) 232,632	H26.7.15 ～ H26.8.4	H26.7.9 ( 免除 )	H26.7.29	H26.8.4	精	232,632		
博物館費	単 県	平成26年度山陰海岸学習館庭園管理業務	有限会社東葉緑化園	347,000	( H26.4.1 ) 233,280	H26.4.1 ～ H27.3.31	H26.3.20 ( 免除 )	H26.7.7 他	H26.7.30 他	精	233,280		
博物館費	単 県	山陰海岸学習館展示室空調設備保守点検業務	日新工業有限公司	497,880	( H26.5.14 ) 459,000	H26.5.14 ～ H27.3.31	H26.5.9 ( 免除 )						
博物館費	単 県	平成26年度山陰海岸ジオパーク映像資料改訂業務	一般財団法人NHKサービスマスター	3,100,000	( H26.5.19 ) 2,970,000	H26.5.19 ～ H26.9.30	H26.5.16 ( 免除 )	H26.9.30	H26.10.23 他	精	2,970,000	平成24年度制作映像の改訂業務であるため。	
博物館費	単 県	平成26年度山陰海岸学習館ろ過海水搬入業務	株式会社マルフ水産運輸	3,510,000	( H26.4.9 ) 2,160,000	H26.4.9 ～ H27.3.31	H26.4.8 ( 免除 )	H26.4.30 他	H26.5.22 他	精	1,425,600	単価契約	
博物館費	単 県	山陰海岸学習館清掃業務委託	鳥取ビルクリナー株式会社	3,086,373	( H25.4.1 ) 3,024,000	H25.4.1 ～ H28.3.31	H25.3.28 ( 免除 )	H26.4.1 他	H26.6.5 他	精	864,000	債務負担行為3年	

予算科目 (目)	国補 単 別の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			完了年月日			支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間	入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)	完了 年月日	支出 年月日	支出 区分	金額		
												変更契約(最終) (契約年月日) 契約額	
博物館費	単 県	山陰海岸学習館 自動ドア保守点検 業務	ナブコドア株式会 社	228,000	( H26.3.29 ) 226,800	H26.3.29 ～ H29.3.31	H26.3.28 ( 免除 ) 随	H26.9.30 H26.10.1	H26.10.8	精	37,800	債務負担行為3年	
博物館費	単 県	山陰海岸学習館 ペレットボイラー調 査点検業務	中電ブランド株式 会社	388,800	( H26.6.1 ) 388,800	H26.6.1 ～ H26.11.30	H26.5.28 ( 免除 ) 随	H26.9.16 H26.10.21	H26.10.28	精	388,800		
博物館費	単 県	アクリル封入標本 (海藻(草)類)製 作業務	国陽工芸株式会社	555,000	( H26.10.3 ) 554,904	H26.10.3 ～ H27.1.31	H26.9.29 ( 免除 ) 随						
博物館費	単 県	山陰海岸学習館 地形地質模型製 作業務	株式会社山陰ノム ラ	7,532,100	( H26.12.17 ) 7,171,200	H26.12.17 ～ H27.3.20	H26.12.9 ( H26.12.17 ) 随						既存の模型の一部 を利用する内容で あり、既存模型の製 作者であるため。
博物館費	単 県	プラスチック ン標本(海洋生物) 製作業務	株式会社西尾製作 所	469,260	( H27.1.16 ) 468,720	H27.1.16 ～ H27.3.23	H27.1.14 ( 免除 ) 随						
博物館費	単 県	平成26年度山陰 海岸学習館展示 水槽管理業務	山田 安栄	646,999	( H27.2.1 ) 484,920	H27.2.1 ～ H27.3.31	H27.1.29 ( 免除 ) 随						
博物館費	単 県	企画展「没後50年 菅橋彦展」会場仮 設置等製作設置 撤去作業委託	有限会社たかま工 芸	3,196,800	( H26.2.6 ) 2,003,400	H26.2.6 ～ H26.4.6	H26.1.31 ( 免除 ) 指	H26.4.6 H26.4.6	H26.5.1	精	2,003,400	債務負担行為	
博物館費	単 県	企画展「没後50年 菅橋彦展」開催に 伴う駐車場警備業 務委託	富士総合警備保障	399,520	( H26.2.22 ) 294,624	H26.2.22 ～ H26.4.6	H26.2.18 ( 免除 ) 随	H26.4.5 H26.4.5 他 H26.4.5 他	H26.5.1	精	294,624	債務負担行為	

予算科目 (目)	国補 単 別の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約				完了				支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間	入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)	完了 年月日	支出 年月日	支出 区分	金額				
												変更契約(最終) (契約年月日) 契約額	契約形態	履行検査 年月日	
博物館費	単 県	企画展「没後50年 菅橋彦展」資料輸 送・展示作業補助 委託	日本通運株式会社	6,142,000	( H25.11.23 ) 5,400,000	H25.11.23 ~ H26.4.30	H25.11.12 ( 免除 )	H26.4.30	H26.5.30	精	5,855,220	債務負担行為			
博物館費	単 県	企画展「フイレン ツエビッティ宮近代 美術館コレクション トスカーナと近代 絵画展」展覧会会 場設置等及びディ スプレイ製作設置 撤去作業委託	有限会社アイエス 企工	2,262,480	( H26.4.7 ) 1,512,000	H26.4.7 ~ H26.5.31	H26.3.31 ( 免除 )	H26.5.30	H26.6.10	精	1,512,000				
博物館費	単 県	企画展「フイレン ツエビッティ宮近代 美術館コレクション トスカーナと近代 絵画展」開催に伴 う駐車場警備業務	富士総合警備保障 株式会社	388,800	( H26.4.17 ) 356,400	H26.4.17 ~ H26.5.25	H26.4.15 ( 免除 )	H26.4.19 他	H26.5.30 他	精	356,400				
博物館費	単 県	企画展「大麒麟獅 子展」の広報物に かかるデザイン委 託	有限会社デザイン スタジオ石山	450,000	( H26.3.20 ) 295,920	H26.3.20 ~ H26.5.2	H26.3.14 ( 免除 )	H26.5.20	H26.5.30	精	295,920	債務負担行為			
博物館費	単 県	企画展「大麒麟獅 子展」に係る資料 借用返納輸送・展 示補助業務	日本通運株式会社	4,664,880	( H26.5.14 ) 3,439,000	H26.5.14 ~ H26.7.18	H26.5.9 ( 免除 )	H26.7.18	H26.8.15	精	3,439,000				

予算科目 (目)	国補 単 別の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)	完了 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
博物館費	単 県	企画展「大麒麟獅子展」に係る展示パネル類製作業務	有限会社高橋カメラ店	719,840	( H26.5.14 ) 486,000	H26.5.14 ~ H26.6.1	H26.5.12 ( 免除 )	H26.6.1	精	H26.6.10	486,000	
博物館費	単 県	企画展「大麒麟獅子展」に係る会場ディスプレイ製作・設置・撤去業務	株式会社アドセンターフジ	2,011,500	( H26.5.19 ) 1,576,800	H26.5.19 ~ H26.7.9	H26.5.15 ( 免除 )	H26.7.9	精	H26.8.8	1,576,800	
博物館費	単 県	企画展「大麒麟獅子展」に係る映像展示機材設置等業務	株式会社金居商店	1,363,120	( H26.5.19 ) 302,400	H26.5.19 ~ H26.7.9	H26.5.15 ( 免除 )	H26.7.7	精	H26.7.15	302,400	
博物館費	単 県	企画展「大麒麟獅子展」開催に伴う駐車場警備業務	富士総合警備保障株式会社	342,144	( H26.6.2 ) 332,640	H26.6.2 ~ H26.7.6	H26.5.28 ( 免除 )	H26.6.7 他 H26.6.7 他	精	H26.7.31	332,640	
博物館費	単 県	企画展「胸キュン☆サング展」に係る広報物等デザイン業務	kafka design	646,800	( H26.5.2 ) 291,600	H26.5.2 ~ H26.5.23	H26.4.30 ( 免除 )	H26.5.23 H26.8.26	精	H26.9.2	291,600	
博物館費	単 県	企画展「胸キュン☆サング展～わたしを深海(つみ)につれてつて～」に係る資料輸送・展示作業補助業務	日本通運株式会社	7,401,680	( H26.6.14 ) 6,848,776 ( H26.7.17 ) 7,220,296	H26.6.14 ~ H26.10.20	H26.6.13 ( 免除 )	H26.9.24 H26.10.21	精	H26.10.8	7,220,296	

予算科目 (目)	国補 単 別の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			完了			支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間	入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)	完了 年月日	支出 年月日	支出 区分	金額		
												変更契約(最終) (契約年月日) 契約額	
博物館費	単 県	企画展「胸キュン ☆サンゴ展～わた しを深海(うみ)に つれてこつて～」開 催に伴う駐車場警 備業務	富士総合警備保障 株式会社	513,216	( H26.6.30 ) 498,960	H26.6.30 ～ H26.8.31	H26.6.27 ( 免除 )	H26.7.19 他	H26.8.12 他	精	498,960		
博物館費	単 県	企画展「胸キュン ☆サンゴ展～わた しを深海(うみ)に つれてこつて～」に 係るパネル類製作 業務	有限会社アイエス 企工	897,600	( H26.7.1 ) 707,400	H26.7.1 ～ H26.7.11	H26.7.1 ( 免除 )	H26.7.11	H26.8.4	精	707,400		
博物館費	単 県	平成26年度自然 部門・美術部門コ ラボ企画 スペ シャルワークショップ 「瀧澤深さんとおつ くる光の空間 - Workshop of installation with Artist-」会場設 置・撤去業務	Takizawa Art Studio	648,000	( H26.7.4 ) 648,000	H26.7.4 ～ H26.9.5	H26.7.1 ( 免除 )	H26.9.5	H26.11.25	精	648,000		
博物館費	単 県	企画展「胸キュン ☆サンゴ展～わた しを深海(うみ)に つれてこつて～」に 係る会場ディスプレイ 設置等業務	有限会社アイエス 企工	3,664,840	( H26.7.4 ) 3,639,600	H26.7.4 ～ H26.9.7	H26.7.4 ( 免除 )	H26.9.5	H26.9.17	精	3,639,600		

予算科目 (目)	国補 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約				完了年月日				支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額		契約期間	入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)	完了 年月日	支出 年月日	支出 区分	金額			
					(契約年月日) 契約額	(契約年月日) 契約額							契約形態	履行検査 年月日	
博物館費	単 県	企画展「胸キュン ☆サンゴ展～わた しを深海(うみ)に つれてって～」に 係るサンゴ生体飼 育展示業務	有限会社アダチア トリエ	/	( H26.7.9 )	2,872,800	H26.7.9	H26.7.7	H26.9.5	H26.9.19	精	2,872,800	県内でサンゴ類の レンタルが可能であ る唯一の業者であ るため。		
				/			随	H26.9.9							
博物館費	単 県	企画展「胸キュン ☆サンゴ展～わた しを深海(うみ)に つれてって～」に 係る映像コーナ ー設置等業務	株式会社富士音響	/	( H26.7.9 )	1,879,200	H26.7.9	H26.7.8	H26.9.4	H26.9.10	精	1,879,200			
				/			( 免除 )	H26.9.4	指						
博物館費	単 県	企画展「シリーズ 鳥取の表現者 Fil e.06 流体—松本 文仁・森田しのぶ」 に係る広報物等デ ザイン業務	kafka design	720,720	( H26.9.2 )	367,200	H26.9.2	H26.8.28	H26.11.5	H26.11.17	精	367,200			
				/			( 免除 )	H26.11.10							
博物館費	単 県	企画展「シリーズ 鳥取の表現者 File.06 流体—松 本文仁・森田しの ぶ」に係る写真撮 影業務	有限会社高橋カメ ラ店	665,280	( H26.9.4 )	416,448	H26.9.4	H26.9.2	H26.9.29	H26.11.5	精	416,448			
				/			( 免除 )	H26.10.21	随						

予算科目 (目)	国補 単 別の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約				支出の状況				備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間	入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)	完了 年月日	支出 年月日	支出 区分	金額	
博物館費	単 県	企画展「シリーズ 鳥取の表現者 File.06 流体一松 本文仁・森田しの ぶ」に係る出品作 品の集荷等運送・ 陳列・撤去・返納 作業等業務	日本通運株式会社	/	( H26.9.16 )	H26.9.16	H26.9.10	H26.12.18	H27.1.6	精	1,296,000	
				1,325,280	1,296,000	~ H26.12.18 ( 免除 )	( 免除 )	H26.12.18				
博物館費	単 県	企画展「シリーズ 鳥取の表現者 File.06 流体一松 本文仁・森田しの ぶ」に係る会場 ディスプレイ等製 作設置撤去廃棄 処分業務	有限会社たかま工 芸	/	( H26.10.25 )	H26.10.25	H26.10.24	H26.12.20	H27.1.13	精	2,732,400	
				4,482,000	2,732,400	~ H26.12.20 ( 免除 )	( 免除 )	H26.12.20				
博物館費	単 県	企画展「シリーズ 鳥取の表現者 File.06 流体一松 本文仁・森田しの ぶ」及び企画展 「知られざるプロダ クトデザイナー小 島基と戦後鳥取の 産業工芸」開催に 伴う駐車場警備業 務	富士総合警備保障 株式会社	/	( H26.10.16 )	H26.10.16	H26.10.10	H26.11.15 他	H26.12.15 他	精	222,156	119,340円は他科目 (埋蔵文化財セ ンター一貫)
				479,001	424,116	~ H27.3.22 ( 免除 )	( 免除 )	H26.11.15 他				
博物館費	単 県	企画展「知られざ るプロダクトデザイ ナー小島基と戦後 鳥取の産業工芸」 に係る広報物等デ ザイン業務	有限会社多田デザ イン事務所	/	( H26.10.19 )	H26.10.19	H26.10.17	H27.1.23	H27.2.3	精	324,000	
				618,000	324,000	~ H27.1.23 ( 免除 )	( 免除 )	H27.1.23				

予算科目 (目)	国補 単 別の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			完了		支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間	入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)	完了 年月日	支出 年月日	支出 区分	金額	
博物館費	単 県	企画展「知られざ るプロダクトデザイ ナー小島基と戦後 鳥取の産業工芸」 に係る展示作品借 用・撮影補助・展 示・撤去・返納作 業等業務	ヤマトロジステイク ス株式会社	4,700,000	( H26.12.18 ) 3,239,379	H26.12.18 ～ H27.3.31	H26.12.12 ( 免除 )					
博物館費	単 県	企画展「知られざ るプロダクトデザイ ナー小島基と戦後 鳥取の産業工芸」 に係る図録掲載作 品写真撮影業務	アートビジョン	972,000	( H26.12.18 ) 704,052	H26.12.18 ～ H27.1.5	H26.12.16 ( 免除 )	H27.1.5	H27.1.13	精	704,052	
博物館費	単 県	企画展「知られざ るプロダクトデザイ ナー小島基と戦後 鳥取の産業工芸」 に係る会場デイス プレイ設置等業務	有限会社巧広告	2,900,000	( H27.1.28 ) 2,505,600	H27.1.28 ～ H27.3.27	H27.1.26 ( 免除 )					
博物館費	単 県	県立博物館劣化 診断・改修計画策 定業務委託										営繕課に相当替え 15,660,000円
博物館費	単 県	山陰海岸学習館 屋上防水改修他 工事に係る実施設 計委託										営繕課に相当替え 700,920
予 定 価 格 が 20 万 円 未 満 の も の											77,484,098	
目 計											1,613,071	
合 計											79,097,169	

(4-2)委託料(他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの)

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 (契約年度 年月日) (契約保証金納付等年 月日)		完了 年月日		支出の状況		備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間	契約形態	年月日	年月日	支出 区分	支出 年月日	金額	
埋蔵文化財 センター費	単 県	企画展「シリーズ 鳥取の表現者 File.06 流体力一松 本文仁・森田しの ぶ」及び企画展 「知られざるプロダ クトデザイナー小 島基と戦後鳥取の 産業工芸」開催に 伴う駐車場警備業 務	富士総合警備保障 株式会社	479,001	( H26.10.16 )	H26.10.16	H26.10.10	H26.12.20	他	精	H27.1.28	119,340	424,116円は他科目 (博物館費)
					424,116	~ H27.3.22	( 免除 )						
予定価格が20万円 未満のもの												0	
目計												119,340	
合計												119,340	

18 工事請負費調べ

(単位:円)

予算科目 (目)	国補単 県の別	工事名	当初契約			入札年月日 (契約保証金 納付等年月日)	請負人	支出状況			実地完成 年月日 検査 年月日	更 除) の理由 ・内容	備 考
			(起工年月日) 設計額	(契約年月日) 契約額	工期			支 出 区 分	年 月 日	金 額			
			(変更年月日) 設計額	(契約年月日) 契約額	工期								
博物館費	単県	山陰海岸学習館 屋上防水改修他 工事											宮構課に配 当替え 12,204,000 円
目計													
合計													

18-2 工事請負費調べ(他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの)

(単位:円)

予算科目 (目)	国補単 県の別	工事名	当初契約			入札年月日 (契約保証金 納付等年月日)	請負人	支出状況			実地完成 年月日 検査 年月日	更 除) の理由 ・内容	備 考
			(起工年月日) 設計額	(契約年月日) 契約額	工期			支 出 区 分	年 月 日	金 額			
			(変更年月日) 設計額	(契約年月日) 契約額	工期								
環境保全費	国補	山陰海岸学習館E V充電器設置工事	1,699,920 (H26.4.11)	1,360,800 (H26.4.28)	H26.4.28 ~ H26.6.20	H26.4.23 (H26.4.25)	有限会社ヤマ タホーム	完	H26.7.9	1,360,800	H26.6.20 H26.6.24		
目計										1,360,800			
教育財産管理費	単県	県立博物館1階休 憩コーナー造作改 修工事	1,465,560 (H27.2.24)	1,242,000 (H27.2.24)	H26.10.3 ~ H27.2.28	H26.9.30 (H26.10.3)	株式会社やま ね工業						
教育財産管理費	単県	県立博物館第3展 示室改修工事	1,623,240 (H26.9.25)	1,374,840 (H26.10.23)	H26.10.23 ~ H27.1.30	H26.10.20 (H26.10.23)	千代建設株式 会社	完	H27.2.23	3,304,800	H27.1.26 H27.2.5		
教育財産管理費	単県	県立博物館1階喫 茶室ガラス取替工 事	1,790,640 (H26.12.10)	1,566,000 (H26.12.24)	H26.12.24 ~ H27.2.28	H26.12.19 (H26.12.19)	山根金属株式 会社			3,304,800			
目計										4,665,600			
合計													

19 財産に関する調べ  
(1)公有財産  
ア 土地

(平成27年2月28日現在)

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況				本年度末		備考	
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日		面積(m <sup>2</sup> )
行政財産	鳥取県立博物館	鳥取市東町二丁目124番地	14,227.96	不明	増加	H			H	14,227.96	不明	
			2,290.61	5,725,800	減少	H			H	2,290.61	5,725,800	
	山陰海岸学習博物館	岩美郡岩美町牧谷1794-4	0.00	0	増加	H27.1.16	3,260.40	0	H	3,260.40	0	教育環境課から所 属換
			16,518.57	5,725,800	減少	H			H	19,778.97	5,725,800	
計												

イ 建物

(平成27年2月28日現在)

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況				本年度末		備考	
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日		面積(m <sup>2</sup> )
行政財産	鳥取県立博物館	鳥取市東町二丁目124番地	9,699.18	726,927,000	増加	H			H	9,699.18	726,927,000	
			710.81	142,545,300	減少	H			H	710.81	142,545,300	
	山陰海岸学習博物館	岩美郡岩美町牧谷1794-4	0.00	0	増加	H26.4.1	488.80	15,739,470	H	488.80	15,739,470	教育環境課から所 属換
			10,409.99	869,472,300	減少	H			H	10,898.79	885,211,770	
計												

ウ 山林  
該当なし

エ 不動産売却  
該当なし

オ 財産の交換  
該当なし

カ 動産(船舶、浮標、浮桟橋、浮ドック、航空機)  
該当なし

キ 物権  
該当なし

ク 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案件等)  
該当なし

ケ 有価証券  
該当なし

コ 出資による権利  
該当なし

(2)金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成27年2月28日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び郵便はがき	円 38,802	円 156,738	円 163,456	円 32,084	
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシークーポン券	0	0	0	0	
鉄道バスプリペイドカード	0	0	0	0	
合 計	38,802	156,738	163,456	32,084	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成27年2月28日現在)

前年度末 未使用枚数	本 年 度 中		本年度末	備 考
	購入枚数	使用枚数及び金額		
枚 1	枚 80 (JCB:20枚) (ハイヤー組合:60枚)	枚 34  円 210,820	枚 47 (JCB:18枚) (ハイヤー組合:29枚)	汚損:1枚 亡失:1枚 公費外:1枚

(3)基金

(平成27年2月28日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		増	減		
鳥取県美術品取得基金	円 500,000,000	円	円 24,171,600	円 475,828,400	現金 475,828,400円 美術品 19点
合 計	500,000,000	0	24,171,600	475,828,400	

## (4) 債 権

(平成27年2月28日現在)

債権の名称	前年度末現在高		本 年 度 中				本年度末現在高		備 考
			増		減				
	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	
山陰海岸学習館自動 販売機設置に係る行政 財産使用料	円 47,880	0	円 0	1	円 15,960		円 31,920	円 1	H24.4.1~ H29.3.31
合 計	47,880	0	0	1	15,960	0	31,920	1	

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物  
ア 土地  
該当なし

イ 建物

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先 住氏名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料		
行政財産	来館者のためのカフェ事業	鳥取市東町二丁目124番地	35.16㎡	H25.4.1	H23.6.28	H26.4.1 ~H27.3.31	月額・年額 0	0	鳥取市行徳二丁目260 株式会社グラン・クリュ食工房	
	鳥取県立博物館振興会事業	鳥取市東町二丁目124番地	19.66㎡	H25.4.1	H19.3.30	H25.4.1 ~H30.3.31	月額・年額 0	0	鳥取市東町二丁目124番地 鳥取県立博物館振興会	
	山陰海岸学習館自動販売機設置販売事業	岩美郡岩美町牧谷1794-4	0.87㎡	H24.3.15	H19.4.1	H24.4.1 ~H29.3.31	月額・年額 15,960	15,960	鳥取市緑ヶ丘二丁目667-14 株式会社戸信	
計								15,960		

(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの）

品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸付料（円）		住所氏名	使用場所	貸付目的	備考
				単価	本年度の貸付料				
前田寛治「静物」	1	油彩・キャンバス	H26.2.18～ H26.5.16	月額	0	津市大谷町11 三重県立美術館長 毛利 伊知郎	三重県立美術館	「ア・ターブル！-ごはんだよ！食をめぐる美の饗宴-」	
前田寛治「物を喰う男」	1	油彩・キャンバス		年額	0				
國領經郎「絵のある坐像」	1	油彩・キャンバス	H26.10.11～ H26.12.1	月額	0	松山市堀江町1165-1 ミウラート・ヴィレージ 館長 白石省三	ミウラート・ヴィレージ (三浦美術館)	「國領經郎展 砂丘と群像を描く」 に出品のため	
國領經郎「終着駅」	1	油彩・キャンバス		年額	0				
國領經郎「遠い海」	1	油彩・キャンバス		月額	0				
國領經郎「抱擁」	1	油彩・キャンバス		年額	0				
國領經郎「踞」	1	油彩・キャンバス		月額	0				
國領經郎「遙眺」	1	油彩・キャンバス		年額	0				
國領經郎「杜を映す溜水」	1	油彩・キャンバス		月額	0				
國領經郎「碧」	1	油彩・キャンバス		年額	0				
國領經郎「海風に撓む」	1	油彩・キャンバス		月額	0				
國領經郎「悠々」	1	油彩・キャンバス		年額	0				
國領經郎「現々の景」	1	油彩・キャンバス		月額	0				
國領經郎「薄ら陽の砂洲」	1	油彩・キャンバス		年額	0				

品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸付料 (円)		貸付先 住所 氏名	使用場所	貸付目的	備考
				単価	本年度の 貸付料				
与謝蕪村「風竹図屏風」	1	紙本・墨画	H26.10.31～ H26.11.2	月額	0	八頭郡智頭町智頭2072-1 智頭町教育委員会 教育長 長石 彰祐	石谷家住宅	「石谷家住宅特別展」に出品 のため	
曾我簫白「囲碁図屏風」	1	紙本・墨画		年額	0				
狩野松栄「柿本人麻呂・ 山部赤人図」	2	紙本・着色		月額	0				
根本幽峨「猩々図」	1	絹本・着色		年額	0				
小畑稻升「群鯉図」	1	絹本・淡彩	H27.2.18～ H27.3.25	月額	0	八頭郡智頭町智頭396 (一般財団法人)因幡街道ふるさと 振興財団 代表理事 長石彰祐	石谷家住宅	「石谷家のお雛様展」に出品 のため	
三浦樗良「双鹿図」	1	紙本・墨画		年額	0				
木庵性とう「墨蹟」	4	紙本・墨書		月額	0				
根本幽峨「内裏雑図」	1	絹本・着色		月額	0				
合計					0				

21 借受不動産明細調べ  
該当なし

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ  
(1) 職員住宅  
該当なし

(2) 職員駐車場  
ア 管理状況

財産の区分	所在地	1区画の面積 (㎡)	貸付(使用)料(月額) (円)
行政財産	岩美郡岩美町牧谷1794-4	11	1,000

イ 異動状況  
(行政・普通財産)

月別	前月末	当月減		当月増		当月末		調定額	収入済額	収入未済額
		うち減免	人	うち減免	人	うち減免	人			
4月	8					8		8,000		
5月	8					8		8,000		
6月	8					8		8,000		
7月	8					8		8,000		
8月	8	1		1		8		8,000		
9月	8					8		8,000		
10月	8					8		8,000		
11月	8					8		8,000		
12月	8					8		8,000		
1月	8					8		8,000		
2月	8					8		8,000		
3月										
合計								88,000		

23 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ  
該当なし

2.4 寄附物件の受納状況調べ

品名	規格・銘柄等	数量	見積価格	寄附申込年月日	寄附申込者氏名	受納年月日	受納手続の有無	備考
コニシキソウ（植物）	標本	約 2	円 200	H26. 4. 15	個人	H26. 4. 16	有	自然資料
ユキワリイチゲ（植物）	標本	1	100	H26. 5. 19	個人	H26. 5. 22	有	自然資料
維管束植物	標本	7	35,000	H26. 7. 30	個人	H26. 7. 30	有	自然資料
ヤマドリ・ニワトリ	剥製	2	10,000	H26. 11. 13	個人	H26. 11. 13	有	自然資料
キンケイ（鳥類）	剥製	1	5,000	H26. 12. 25	個人	H26. 12. 25	有	自然資料
昆虫標本コレクション	標本	10,000	600,000	H27. 2. 12	個人	H27. 2. 12	有	自然資料
旧鳥取藩士大坪家資料		134	1,363,900	H26. 4. 18	個人	H26. 4. 19	有	歴史資料
旧鳥取藩士津坂家文書		19	90,300	H26. 6. 17	個人	H26. 6. 24	有	歴史資料
伯耆国八橋郡上伊勢村方見神社神職池本家資料		53	1,634,000	H26. 6. 19	個人	H26. 6. 24	有	歴史資料
鳥取市福部町八重原中原家文書		63	41,500	H26. 6. 27	個人	H26. 6. 27	有	歴史資料
古郡家1号墳出土 埴輪等		133	401,000	H26. 9. 1	鳥取大学	H26. 9. 2	有	考古資料
國米泰石関係資料一式	石膏原型、下絵、各種用具類	465	627,000	H26. 6. 1	個人	H26. 6. 6	有	美術資料
伊石光貞他粉本類一式	紙本墨画他	55	55,000	H26. 6. 30	個人	H26. 6. 30	有	美術資料
須田国太郎スケッチブック	紙・鉛筆、コンテ	2	300,000	H25. 6. 11	個人	H27. 2. 17	有	美術資料
岡仁郎 《ZONING-S》	カンヴァス・油彩	1	500,000	H27. 2. 10	個人	H27. 2. 17	有	美術資料
瀬戸浩陶芸作品	陶器	5	360,000	H27. 2. 10	個人	H27. 2. 17	有	美術資料
小畑稻升絵画作品	紙本墨画淡彩他	7	3,800,000	H27. 2. 10	個人	H27. 2. 17	有	美術資料
合計		10,950	9,823,000					

25 備品の処分状況調べ

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用年数	取得価格	不用決定年月 日	不用とする理由	処分			備考
							売却の別	売却方法・棄却理由	処分 年月日	
排煙濃度計	1	S48.3.27	5年	150,000円	H26.4.1	使用不能	棄却	売却不能のため	H26.4.1	
消火器	1	H1.1.26	15	53,000	H26.4.1	交換のため	棄却	売却不能のため	H26.4.1	
ビデオディスプレイ 録画再生装置	1	H4.12.4	5	2,852,070	H26.6.6	使用不能	棄却	売却不能のため	H26.6.26	
ビデオディスプレイ 再生装置	1	S63.12.15	5	1,180,000	H26.6.6	使用不能	棄却	売却不能のため	H26.6.26	
スタンド(写真 器用)	1	S57.2.18	5	186,000	H26.6.6	使用不能	棄却	売却不能のため	H26.6.26	
冷蔵庫	1	H6.9.6	5	72,429	H26.7.2	老朽化による冷却能力低下	棄却	売却不能のため	H26.7.7	
秤	1	S47.9.30	15	65,000	H27.2.2	使用不能	棄却	売却不能のため	H27.2.2	
発電機	1	H7.4.6	15	112,270	H27.2.2	使用不能	棄却	売却不能のため	H27.2.2	
マネキン	1	H9.1.7	8	103,000	H27.2.2	使用不能	棄却	売却不能のため	H27.2.2	
マネキン	1	H9.1.7	8	103,000	H27.2.2	使用不能	棄却	売却不能のため	H27.2.2	
パウチ	1	H7.7.11	5	221,450	H27.2.2	使用不能	棄却	売却不能のため	H27.2.2	
オーバーヘッド プロジェクター	1	S57.12.14	8	89,000	H27.2.2	使用不能	棄却	売却不能のため	H27.2.2	
自動体外式除 細動器(AED)	1	H17.10.13	10	157,500	H27.2.2	使用不能	棄却	売却不能のため	H27.2.2	
自動体外式除 細動器(AED)	1	H17.10.13	10	157,500	H27.2.2	使用不能	棄却	売却不能のため	H27.2.2	
合計	14			5,502,219						0

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ  
 (1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(平成27年2月28日現在)

現金、有価証券	数量	金額	出納員又は 使用者職氏名	亡失、損傷年 月日、時	同左場所	同左概要	報告 年月日	会計局の 審査結果
タクシーチケット	1	— 円	副館長 尾崎 信一郎	H26.10.13	自宅	交付を受けたタクシーチケットのうち、使用しなかつた1枚を誤ってポケットにいれたまま洗濯したため、チケット自体が消滅してしまつた。	H26.11.28	地自法第 243条の2に 該当しない
合計		0						

(2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	個数
平成26年11月1日 ～ 平成27年1月30日	・ 有 (無)		

27 貸付金等状況調べ  
 該当なし

28 博物館運営

(1) 管理運営

ア 博物館協議会

鳥取県立博物館協議会（昭和33年条例第16号設置）は、委員15人で構成し、運営、自然、美術、人文の専門部会を組織して運営している。

会議の開催状況

全体会 平成26年9月12日、平成27年1月9日、2月10日、3月31日

人文部会 平成27年3月6日

イ 入館料、使用料

入館料

(平成19年4月1日改訂)

区 分		金額			特別展示
		通常展示			
		同日中に特別展示に入館しない場合	同日中に博物館主催の特別展示に入館する場合	同日中に博物館主催以外の特別展示に入館する場合	
個人 1人1回につき	大学生以下	無料	無料	無料	展示に要する経費を勘案して教育委員会が別に定める額
	学校教育活動での引率者	無料	無料	無料	
	70歳以上	無料	無料	無料	
	障がいのある方・要介護者等及びその介護者	無料	無料	無料	
	一般人	180円	無料	90円	
団体 (20名以上) 1人1回につき	大学生以下	無料	無料	無料	
	学校教育活動での引率者	無料	無料	無料	
	70歳以上	無料	無料	無料	
	障がいのある方・要介護者等及びその介護者	無料	無料	無料	
	一般人	150円	無料	70円	

展示室等使用料

(平成26年4月1日改訂)

区 分	金 額	
第1展示室	1日につき 22,140円	半日につき 11,070円
第2展示室	22,140円	11,070円
第3展示室	17,280円	8,640円
講 堂	8,840円	4,420円
会 議 室	1時間につき 450円	

備考

- この表中「1日」とは午前9時から午後5時までをいい、「半日」とは午前9時から午後1時まで又は午後1時から午後5時までをいう。
- 午後5時を越えて展示室又は講堂を利用するときは、この表に定める使用料の額に、1時間につき次の表の左欄に掲げる区分に応じてそれぞれ同表の右欄に掲げる額の使用料を加算する。この場合において、利用時間が1時間未満であるとき、又は利用時間に1時間未満の端数があるときは、1時間として計算するものとする。

区 分	金 額
第 1 展 示 室	1時間につき 2, 7 6 0円
第 2 展 示 室	" 2, 7 6 0円
第 3 展 示 室	" 2, 1 6 0円
講 堂	" 1, 1 0 0円

3 暖房又は冷房をしたときは、この表に定める使用料の額に当該額の2割に相当する額を加算する。

展示室等利用料金の減免事由

該当項目	減免対象	減免率
芸術文化団体が芸術又は文化の振興のために行う公演、展示、講演、講習等のための催し（実費を超える額の入場料又はこれに類するものを徴収しないものに限る。）のために利用するとき	・展示室 ・講 堂 ・会議室	1/2
社会教育団体が社会教育活動として行う講習会、講演会、展示会その他の集会等（実費を超える額の入場料又はこれに類するものを徴収しないものに限る。）のために利用するとき	・展示室 ・講 堂 ・会議室	1/2
身体障害者、知的障害者及びその介護者が社会参加の目的のために利用するとき	・展示室 ・講 堂 ・会議室	1/2 又は 10/10
70歳以上の高齢者が社会参加の目的のために利用するとき	・展示室 ・講 堂 ・会議室	1/2 又は 10/10
要介護者等及びその介護者が社会参加の目的のために利用するとき	・展示室 ・講 堂 ・会議室	1/2 又は 10/10
全県の児童、生徒を対象に募集した作品の展示会（博物館の業務に関連のある展示会、講演会又は講習会で、入場料等を徴収しない場合）	・展示室 ・講 堂	10/10
郡市単位以上の児童、生徒を対象に募集した作品の展示会（博物館の業務に関連のある展示会、講演会又は講習会で、入場料等を徴収しない場合）	・展示室 ・講 堂	1/2
教育研究団体が教育内容の向上を目的として行う教職員を対象とした講演会又は講習会等（博物館の業務に関連のある展示会、講演会又は講習会で、入場料等を徴収しない場合）	・展示室 ・講 堂	10/10
個人又は団体等が一般人を対象に開催する展示会、講演会又は講習会等（博物館の業務に関連のある展示会、講演会又は講習会で、入場料等を徴収しない場合）	・展示室 ・講 堂	1/2
博物館の業務に関連のある展示会で、入場料（これに類するものを含む。）が県立博物館の入館料最高額をこえないもので、博物館長が特に減免の必要があると認め、教育長がこれを承認した場合	・展示室	展示期間 の前後各 1日 10/10
その他博物館長が特に減免の必要があると認め、教育長がこれを承認した場合の展示会、講演会又は講習会等	・展示室 ・講 堂 ・会議室	1/2 又は 10/10
学校等が、生徒等が行う公演、生徒等の作品の展示等の文化芸術に関する行事（学年（これに相当するものとして知事が別に定めるものを含む。）単位以上の規模で行うこと、実費を超える額の入場料又はこれに類するものを徴収しないことその他知事が別に定める要件に該当するものに限る。）のために利用するとき	・展示室 ・講 堂 ・会議室 ・冷暖房料	10/10
幼児・児童又は生徒が参加するもので、対象団体等が主催する文化芸術行事又はスポーツ行事（学年単位以上、学校の文化部長が行う発表会等、対象団体が行う大会等） 【対象団体】（県内のものに限る） 幼稚園、保育所、小・中・高等学校、盲・聾・養護学校、高等専門学校、専修学校、指定技能教育施設、教育関係団体	・展示室 ・講 堂 ・会議室 ・冷暖房料	10/10

展示室等利用料金の無料事由

該当項目	無料対象
とっとり県民の日(9/12)には、展示室等使用料(とっとり県民の日の趣旨にふさわしい行事を行う場合に限る。)についてはこれを徴収しない。9月の第2土曜日及びその翌日における当該使用料についても、同様とする	・展示室 ・講堂 ・会議室 ・冷暖房料

ウ 開館時間、休館日

(鳥取県立博物館)

開館時間

午前9時から午後5時まで

(4月1日から10月31日までの間における特別展示(博物館が主催して行う特別の企画による展示をいう。)の期間中の日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号。)に規定する休日にあつては、午前9時から午後7時まで)

休館日

月曜日(その日が休日である場合は、その翌日(その日が休日でない場合に限る。))  
祝日法に規定する国民の祝日の翌日(その日が日曜日、土曜日又は休日でない場合に限る。)

12月29日から翌年の1月3日までの日

(山陰海岸学習館)

開館時間

午前9時から午後5時まで

(7月1日から8月31日までの間における土曜日にあつては、午前9時から午後6時まで)

休館日

月曜日(その日が休日である場合は、その翌日(その日が休日でない場合に限る。))  
祝日法に規定する国民の祝日の翌日(その日が日曜日、土曜日又は休日でない場合に限る。)

12月29日から翌年の1月3日までの日

\* 7月20日から8月31日までの間における月曜日(その日が休日である場合は、その翌日を含む。)は、山陰海岸学習館を開館するものとする。

## (2) 利用状況

## ア 展示室等利用状況(日数)

(単位:日)

区分	常設展示室	第1展示室	第2展示室	第3展示室	講堂	会議室	合計
主催	331	78	248	105	21	28	811
その他	0	73	41	39	22	11	186
計	331	151	289	144	43	39	997

## イ 博物館利用者数

(単位:人)

区分	常設展	企画展等	講堂	会議室	研究相談	普及活動 (講堂、会議室を除く)	合計
主催	31,910	24,261	1,221	639	485	8,828	67,344
その他	0	14,193	1,286	255	0	0	15,734
計	31,910	38,454	2,507	894	485	8,828	83,078

ウ 常設展月別入館者数  
(鳥取県立博物館)

月別	開館 日数	小中学生			高校生			学生			一般			合計			1日当た りの入館 者数
		個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	
4月	28	211	0	211	66	0	66	33	0	33	(786)	(86)	(872)	(786)	(86)	(872)	66
5月	31	168	175	343	50	323	373	225	0	225	(2,280)	(31)	(2,311)	(2,280)	(31)	(2,311)	130
6月	28	109	46	155	7	34	41	36	0	36	(762)	(65)	(827)	(762)	(65)	(827)	57
7月	29	334	233	801	94	0	94	110	13	123	(1,334)	(51)	(1,385)	(1,334)	(51)	(1,385)	111
8月	31	972	106	2,131	134	16	150	349	0	349	(4,190)	(0)	(4,190)	(4,190)	(0)	(4,190)	271
9月	26	74	154	246	11	4	15	69	0	69	(228)	(67)	(295)	(228)	(67)	(295)	69
10月	28	100	851	916	29	40	69	53	0	53	(301)	(104)	(405)	(301)	(104)	(405)	73
11月	28	117	475	589	83	28	111	39	0	39	(473)	(233)	(706)	(473)	(233)	(706)	73
12月	27	58	218	293	14	0	14	76	15	91	(196)	(6)	(202)	(196)	(6)	(202)	35
1月	21	104	74	281	43	16	59	36	0	36	(74)	(16)	(90)	(74)	(16)	(90)	46
2月	25	71	82	152	25	1	26	69	0	69	(454)	(30)	(484)	(454)	(30)	(484)	50
3月	29	221	110	394	36	61	97	144	0	144	(1,694)	(00)	(1,694)	(1,694)	(0)	(1,694)	124
合計	331	2,520	2,524	6,512	592	523	1,115	1,239	28	1,267	(12,772)	(689)	(13,461)	(12,772)	(689)	(13,461)	96
補足 説明	( ) は入館料減免者で内数である。																

## (山陰海岸学習館)

(単位：人)

月別	開館 日数	小学生 以下	中学・高校・ 学生	一般	合計	1日当たりの入 館者数
4月	25	468	67	1,290	1,825	73
5月	27	426	92	2,102	2,620	97
6月	25	162	190	2,109	2,461	98
7月	29	509	619	2,877	4,005	138
8月	31	1,530	262	3,325	5,117	165
9月	24	316	70	1,619	2,005	83
10月	27	613	155	1,970	2,738	101
11月	25	470	13	1,524	2,007	80
12月	28	120	48	646	814	29
1月	24	176	5	388	569	23
2月	24	169	7	561	737	30
3月	23	425	26	705	1,156	50
合計	312	5,384	1,554	19,116	26,054	83

(3) 事業内容

ア 常設展示

(単位：点)

区 分	実物資料・標本	ジオラマ・模型・機 器	計
地学・生物	2,200	14	2,214
歴史・民俗	644	24	668
美術	328	0	328
山陰海岸学習館	128	11	139
合計	3,300	49	3,349

(ア) 地学・生物展示室 (1階 515㎡)

鳥取県の自然史、すなわち地質、地形、化石、動物、植物についての歴史と現在の姿を理解できるように、また環境問題や自然との共生を考えるために、実物標本・レプリカ・パネル等を用いてわかりやすく展示解説した。

(イ) 歴史・民俗展示室 (1階 515㎡)

本県の縄文時代から近世までの生活様式の移り変わりや、因幡・伯耆の歴史や文化の特色が理解できるように、資料や模型・模写等を用いながら展示解説するとともに、祖先から伝承された生活用具、日用品、芸術娯楽及び年中行事や県内各地の有形・無形の民俗資料を展示解説した。

(ウ) 美術常設展示室（1階260㎡）

事業名	会期	内容
コレクション展Ⅰ	4月1日～5月6日	展示室を4つの区画（仏教美術、日本画、写真、工芸・版画）に分け、鳥取県ゆかりのさまざまな時代の美術資料を分野ごとに紹介した。
特別陳列「長通寺所蔵 八百谷冷泉作品展」	5月10日～6月8日	当館と鳥取市歴史博物館との連携企画として、鳥取市内にある八百谷冷泉ゆかりの長通寺が所蔵する八百谷作品を特別陳列した。
コレクション展Ⅱ-Ⅰ	6月12日～7月13日	当館収蔵作品のなかから1点あるいは数点の代表的作品を毎回の展示の核となる作品として選び、それに合わせてその他の出品作品を構成した展示を開催した。
コレクション展Ⅱ-Ⅱ	7月15日～8月24日	
コレクション展Ⅲ-Ⅰ	8月27日～9月28日	
コレクション展Ⅲ-Ⅱ	9月30日～10月26日	
コレクション展Ⅳ-Ⅰ	10月29日～11月30日	
コレクション展Ⅳ-Ⅱ	12月2日～1月12日	
コレクション展Ⅴ-Ⅰ	1月15日～2月22日	
コレクション展Ⅴ-Ⅱ	2月24日～3月29日	

(エ) 近代美術展示室（2階374㎡）

事業名	会期	内容
テーマ展示Ⅰ 「-近世絵画事始- 流派」	4月26日～6月1日	数多い近世絵画の流派の中から、「狩野派」「文人画」「写生派」「奇想派」「琳派」の5つを選び、日本美術の世界で何気なく使われることも多いこれらの画派の作風を当館のコレクションを通じて紹介した。
テーマ展示Ⅱ 夏休み・こども向け展示 「あそびにおいでよ！ モ・シリのともだち」	7月19日～8月31日	子ども向け夏休み企画として、当館所蔵の岡村吉右衛門（おかむら・きちえもん 1916年～2002年）の型染め版画の中から、北海道のアイヌ民族の伝統的な文化をモチーフにした「蝦夷絵」シリーズ27点を「モ・シリ」（アイヌ語で“穏やかな国”）に擬した展示室に展示した。

(オ) 山陰海岸学習館展示室（208㎡）

山陰海岸の自然やそこに暮らす生きものについて、実物標本・ジオラマ・パネル等を用いてわかりやすく展示解説した。

イ 特別展示  
(ア) 博物館主催

(平成27年3月31日現在)

展覧会名	期間	内容	入館者数(人)	備考
「没後50年 菅楯彦展」	H26. 4. 1 ~ H26. 4. 6	鳥取市に生まれ、大阪で育ち活躍した日本画家・菅楯彦の没後50年を樹に開催する第9回顧展。漢学や国学、有職故実、雅楽を好み、消えゆく古き良き大阪庶民の生活を暖かく表現した楯彦の足跡を見つめ直します。	952	H26年2月22日～4月6日まで開催 入館者合計3,654人 H25年度2,702人
フィレンツェ ビッティ宮近代美術館コレクション 「トスカーナと近代絵画」	H26. 4. 15 ~ H26. 5. 27	イタリアの印象派とも呼ばれるマツキアイオーリを中心に19世紀後半のロマン主義から、20世紀半、デ・キリコらが創始した「形而上派」などさまざまな動向まで、フィレンツェはビッティ宮近代美術館のコレクション68展により、イタリア近代美術の展開を紹介します。	4,076	
「大麒麟獅子展」	H26. 6. 7 ~ H26. 7. 6	因幡地方一円に伝播している麒麟獅子舞は肩間に突き出した角一本を持つ獅子頭を蚊帳と呼ばれる胴衣に入った二人が操り、狸々を加えて、太古・鉦・笛などの囃子に合わせて舞われます。この展覧会では鳥取の重要な民俗文化財であり、国の記録作成を講ずべき無形の民俗文化財に選択されている麒麟獅子舞を可能な限り網羅し紹介します。	2,906	
「胸キュン☆サンゴ展 ～私を深海につれてって～」	H26. 7. 19 ~ H26. 8. 31	サンゴを中心に、サンゴ礁や深海の生物、潜水艇などの海洋調査機器、太古のサンゴ礁に住んでいた絶滅生物など、世界中から集めた貴重な標本が一堂に会します。その他、宝石サンゴや鳥取の伝統産業であったサンゴ細工なども紹介します。	11,726	
「流体-松本文仁/森田しのぶ展」	H26. 11. 15 ~ H26. 12. 14	現在県内外で活躍する中堅作家、松本文仁と森田しのぶを紹介し、同じように自身の死生観をテーマとしながら、対照的とも言える表現を続ける二人の四半世紀にわたる画業を回顧します。	1,687	
「知られざるプロダクトデザイナー 小島基と戦後鳥取の産業工芸」	H27. 2. 21 ~ H27. 3. 22	小島基は富山県出身で戦後に鳥取県工業試験場などで活躍したプロダクトデザイナーです。本展では、新鮮なデザイン感覚で鳥取の家具業界などの興隆に寄与した小島の仕事を紹介するとともに、戦後鳥取の産業工芸についても振り返ります。	2,946	
合 計			24,293	

(イ) 博物館以外主催

(平成27年3月31日現在)

展覧会名	期間	内容	入館者数(人)	備考
第58回鳥取県美術展覧会	H26. 9. 20 ~ H26. 9. 30	広く県民の方から美術作品を募り、優れた作品を展示することにより、創作活動の振興を図るとともに、鑑賞の機会を提供し、県内の美術、文化の振興に寄与します。	3,847	鳥取県 (文化政策課)
第53回鳥取市民美術展覧会	H26. 10. 12 ~ H26. 10. 19	鳥取市民に芸術作品を創作する意欲を促すとともに、優れた作品を展示することにより市民に鑑賞の機会を提供し、鳥取市及び鳥取県東部地区の美術振興に寄与します。	2,327	鳥取市
全国障がい者芸術・文化祭 「アールブリュット展東部巡回展」	H26. 10. 25 ~ H26. 11. 3	本展覧会では、作り手の内側から生まれた独創性あふれる作品、アール・ブリュットを展示します。教育や文化などに左右されず創造された独自の作品は、他者に意識せず作られたものに関わらず、観る人たちの共感を誘うでしょう。そして、美術があなたのすぐそこにあることを、思い出させてくれるでしょう。	2,353	鳥取県 (障がい者芸術・文化祭課)
「鳥取県文化団体連合会・江原道芸術文化団体総連合会展示分野交流会」	H26. 11. 13 ~ H26. 11. 22	鳥取県・江原道の芸術文化の展示をおし、広く県民に鑑賞の機会を提供し、国際的な交流と郷土芸術文化の発展に寄与することを目的とします。	614	鳥取県 (文化政策課)
「第19回鳥取県美術家協会作品展」	H26. 11. 22 ~ H26. 11. 30	県民の芸術意識の高揚および美術の創造的発展と普及に資するとともに、会員の作品の質の向上を目的に、開催します。	967	鳥取県美術家協会
「鳥取県文化功労賞受賞記念巡回展」	H26. 12. 17 ~ H26. 12. 25	鳥取県では、優れた芸術文化活動により広く文化振興に功績のあった方の功績を讃えて鳥取県文化功労賞を設置しており、本展において平成25年度に受賞された方の功績と活動を広く紹介します。	308	鳥取県 (文化政策課)
「とっとり発掘物語 ～出土品が語る地域の歴史」	H26. 12. 1 ~ H26. 12. 28	鳥取県教育委員会では、多くの県民の皆様へ郷土の埋蔵文化財や考古学について知っていただくため、県内で発掘された遺跡や出土品を紹介展示する「とっとり発掘物語展」を開催します。	1,086	鳥取県 (埋蔵文化センター)
「ジュニア県展」	H27. 1. 10 ~ H27. 1. 18	本展覧会は、鳥取県の児童・生徒等の創作作品を発表する場を提供し、出展機会を拡大することで、芸術文化活動への意欲を高め、県内の青少年の美術活動の振興を図ります。	2,189	鳥取県 (文化政策課)
鳥取書道連盟展	H27. 2. 5 ~ H27. 2. 8	鳥取書道連盟は約300名の会員からなり、書展は毎年160名程度が出品しています。作品は漢字、仮名、漢字仮名交じり書と幅広いジャンルで、また各会派の総合点となっています。優秀作には連盟賞等の賞が授与され、会員の育成にも力を入れています。	502	鳥取書道連盟
合 計			14,193	

ウ 普及活動  
 (ア) 移動博物館  
 ● 自然部門

テーマ	場 所	期 日	定員	参加人数
レッドデータブック とつとりの生きもの	北栄町図書館	8月 5日(火)～ 8月12日(火)	/	3,224
	八頭町中央公民館	8月21日(木)～ 8月27日(水)		/
鳥取県の化石	若桜町立わかさ生涯学習情報館	7月1日(火)～ 7月6日(日)	/	133
	岩美町中央公民館	7月25日(金)～ 8月3日(日)		/
合 計 4 回				3,526

● 人文部門

テーマ	場 所	期 日	定員	参加人数
鳥取県の祭り・行事	湯梨浜町中央公民館泊分館	10月1日(水)～ 10月7日(火)	/	28
	鳥取県立鳥取緑風高等学校	11月5日(水)～ 11月11日(火)		/
鳥取県の狛犬	用瀬町中央公民館	8月19日(火)～ 8月25日(月)	/	42
特別パネル展示 変わりゆく郷土写真でみるとつとり 1968-2013	南部町公民館西伯分館	8月8日(金)～ 8月21日(木)	/	220
	三朝町総合文化ホール	10月3日(金)～ 10月27日(月)		1,050
	岩美町中央公民館	11月8日(土)～ 11月24日(月)		213
	境港市海とくらしの資料館	1月22日(木)～ 2月2日(月)		459
合 計 7 回				2,312

(イ) 移動美術館

テーマ	場 所	期 日	定員	参加人数
県立博物館所蔵美術品展	北栄町北条歴史民俗資料館	6月28日(土)～ 7月13日(日)	/	246
合 計 1 回				246

## (ウ) 出張教室

テーマ	場 所	期 日	定員	参加人数	
人文講座「学芸員出前講座」	日野郡黒坂公民館	5月11日(日)		20	
	倉吉市上北条公民館	8月23日(日)		40	
	米子市福米東公民館	9月26日(金)		58	
	三朝町図書館	10月7日(火)		20	
	岩美町浦富地区公民館	10月29日(水)		40	
	境港市市民会館	11月9日(日)		40	
	米子市福米東公民館	12月20日(土)		30	
	鳥取市岩倉地区公民館	3月3日(火)		40	
	人文古文書ボランティア例会	県立博物館 倉吉市博物館 山陰歴史館	4月5日(土)・6日(日)		31
5月3日(土)・6日(日)				28	
6月1日(日)・7日(土)				32	
7月5日(土)・6日(日)				31	
8月2日(土)・3日(日)				35	
9月6日(土)・7日(日)				32	
10月4日(土)・5日(日)				34	
11月1日(土)・2日(日)				33	
12月6日(土)・7日(日)				31	
1月10日(土)・11日(日)				35	
2月1日(日)・7日(土)				36	
3月1日(日)・7日(土)				34	
ととりの美術入門講座			鳥取市立久松小学校	5月16日(金)	
	鳥取市立用瀬小学校	6月29日(日)		50	
	大山町立大山小学校	9月10日(水)		80	
		9月25日(木)		80	
	鳥取市立面影小学校	7月4日(金)		8	
		9月16日(火)		38	
		11月26日(水)		25	
		12月5日(金)		23	
			12月9日(火)		55
	北栄町立北条小学校	10月8日(水)		40	
	鳥取市立西中学校	1月30日(金)		113	
伯耆町立岸本公民館	6月26日(木)		72		
合 計 11 回				1,321	

## (エ) 教員向けイベント

テーマ	場 所	期 日	定員	参加人数
教員のための博物館の日2014 in 鳥取県立博物館	県立博物館展示室・会議室・講堂 山陰海岸学習館	8月20日(水)		59
合 計 1 回				59

## (オ) 普及講座・講演会

## ● サイエンスレクチャー

行 事 名	場 所	期 日	定 員	参加人数
小林朋道博士講演会	博物館講堂	9月27日(土)	250	37
JAXA川口淳一郎博士講演会	米子市文化ホール	11月15日(土)	600	268
合 計 2 回				305

## ● 自然部門

行 事 名	場 所	期 日	定 員	参加人数
《天体観望会》 春の星を見る会	博物館前庭	5月3日(土)	定員なし	21
《自然講座》 顕微鏡で楽しむミクロの世界	博物館会議室	6月15日(日)	20	38
《自然講座》 自作天体望遠鏡で星を見よう!	博物館会議室・前庭	7月26日(土)	20	25
《野外観察会》 トンボをとろう! in 出合いの森	鳥取市出合いの森	7月27日(日)	30	27
《野外観察会》 川原の石をしらべよう!	和奈見・用瀬(鳥取市)	8月3日(日)	30	13
《ワークショップ(自然・美術コラボ企画)》 ときめき☆サンゴ染めに挑戦!	博物館 会議室	8月9日(土)	20	美術に記 載
《特別講演会》 「しんかい6500」で見る深海の世界	博物館講堂	8月16日(土)	250	102
《自然講座》 夏休みの標本調べ相談室	博物館会議室	8月17日(日)	定員なし	14
《ワークショップ(自然・美術コラボ企画)》 みつけてドキドキ深海の生きもの	博物館 会議室	8月23日(土)	20	美術に記 載
《特別シンポジウム》 あなたの知らないすてきなサンゴ ～サンゴ研究の最前線～	博物館 講堂	8月31日(日)	250	43
《天体観望会》 秋の星を見る会	博物館前庭	9月23日(火・祝)	定員なし	48
《野外観察会》 きのこを調べる会	大山寺周辺(西伯郡大山町)	10月18日(土)	30	30
《野外観察会》 化石をさがせ!	上地(鳥取市国府町)	11月2日(日)	20	6
《野外観察会》 おちばの中のモンスターをさがそう!	湖山池青島(鳥取市)	11月9日(日)	20	中止 (降雨のため)
《野外観察会》 しいのみをさがそう!	樗谿公園(鳥取市)	11月22日(土)	20	17
《野外観察会》 はじめてのバードウォッチング	湖山池(鳥取市)	11月30日(日)	20	13
合 計 15 回				397

● 人文部門

行事名	場所	期日	定員	参加人数
《講演会》 鳥取藩の幕府献上品	博物館講堂	4月27日(日)	250	37
《シンポジウム》 狛犬データベースの活用と今後の狛犬研究	博物館講堂	5月18日(日)	250	61
《歴史講座》 「鳥取こちずぶらり」まち歩き in 鳥取	鳥取市内	5月25日(日)	10	9
《ギャラリートーク》 大麒麟獅子展	博物館企画展会場	6月7日(土)	定員なし	85
《ギャラリートーク》 大麒麟獅子展	博物館企画展会場	6月15日(土)	定員なし	75
《講演会》 北海道に渡った因幡の麒麟獅子 (講師:伊藤康晴氏、西谷榮治氏)	博物館講堂	6月22日(日)	250	59
《見学会》 麒麟獅子を見に行こう!	服部(鳥取市)	6月29日(日)	10	19
《特別講演会》 麒麟獅子舞誕生とその周辺 (講師:野津龍氏 鳥取大学名誉教授)	博物館講堂	6月29日(日)	250	100
《歴史講座》 弓矢をつくろう!	会議室・前庭	7月6日(日)	20	21
《出張講演会:倉吉》 東伯耆の狛犬	倉吉未来中心(倉吉市)	7月26日(土)	180	8
《歴史講座》 貝の腕輪をつくろう!	博物館会議室	7月27日(日)	20	4
《歴史講座》夏休み自由研究相談室 鳥取県の歴史・民俗を調べてみよう!	博物館会議室	8月3日(日)	定員なし	7
《民俗講座》 鳥取県の民話を聞く会	博物館歴史・民俗展示室	8月17日(日)	30	32
《歴史講座》 お金をつくろう!	博物館会議室	8月24日(日)	20	16
《出張講演会:日野》 日野郡の狛犬	山村開発センター(日野町)	8月31日(日)	100	40
《出張講演会:米子》 西伯耆の神社の棟札	米子市図書館(米子市)	9月13日(土)	144	64
《講演会》 江戸時代の神社の棟札に何が書かれているか	博物館講堂	9月14日(日)	250	24
《講演会》 鳥取城と米子城の天守の復元について	博物館講堂	9月21日(日)	250	68
《歴史講座》 伯耆往来をあるくⅠ	宝木駅～青谷駅(鳥取市)	9月28日(日)	20	15
《歴史講座》 「鳥取こちずぶらり」まち歩き in 鳥取	鳥取市内	10月11日(土)	10	1
《講演会》 『因幡志』の語る「古代」の因幡	博物館講堂	10月12日(日)	250	71
《講演会》 古代因幡の豪族と相撲人・武士 ー『因幡国伊』	博物館講堂	11月2日(日)	250	55
《歴史講座》 古文書を読む会(前期)①	博物館会議室	11月16日(日)	20	20
《歴史講座》 古文書を読む会(前期)②	博物館会議室	11月23日(日)	20	18
《講演会》 「海の古墳」を考える	博物館講堂	11月30日(日)	250	48
《民俗講座》 鳥取県の民話を聞く会	博物館歴史・民俗展示室	12月14日(日)	30	24
《民俗講座》 しめ飾りを作ろう!	博物館会議室	12月21日(日)	20	11
《歴史講座》 古文書を読む会(後期)①	博物館会議室	1月25日(日)	20	20
《歴史講座》 古文書を読む会(後期)②	博物館会議室	2月1日(日)	20	18
《民俗講座》 わら草履を編もう!	博物館会議室	2月15日(日)	20	20
《歴史講座》 伯耆往来をあるくⅡ	青谷駅～泊駅(鳥取市)	3月8日(日)	20	14
《公開研究会》 県民と学ぶ最新の鳥取藩研究Ⅲ	博物館講堂	3月28日(土)	250	44
合 計 32 回				1,108

● 美術部門

行事名	場所	期日	定員	参加人数
《ギャラリートーク》 菅楯彦展	博物館企画展会場	4月5日(土)	定員なし	41
《ギャラリートーク》 コレクション展Ⅰ	博物館展示室	4月12日(土)	定員なし	6
《ギャラリートーク》 トスカーナと近代絵画	博物館企画展会場	4月19日(土)	定員なし	38
《特別講演会》 ピッティ宮近代美術館とトスカーナの近代絵画 (講師:金原有希子氏)	博物館講堂	4月26日(土)	250	64
《ワークショップ》 落書きばんざい!(春編)~こいのぼりに入っ	博物館前庭	5月3日(土)	定員なし	82
《スペシャルアートシアター》 ベルトルッチ監督作品「1900年」(BD)	博物館講堂	5月10日(土)	250	36
《ギャラリートーク》 トスカーナと近代絵画	博物館企画展会場	5月17日(土)	定員なし	45
《ワークショップ》 カフェ・ミケランジェロのタベ	鳥取市内	5月24日(土)	定員なし	176
《ギャラリートーク》 一近世絵画事始一流派	博物館展示室	5月31日(土)	定員なし	22
《ギャラリートーク》 長通寺所蔵 八百谷冷泉作品展	博物館展示室	6月7日(土)	定員なし	11
《スペシャルアートシアター》 「死なない子供、荒川修作」(DVD)	博物館講堂	6月14日(土)	250	35
《ワークショップ》 カメラを持ってまちあるき in三朝(予定)	三朝温泉周辺	6月21日(土)	20	20
《ワークショップ》 竹でつくりろー輪挿し	博物館会議室	6月28日(土)	20	13
《アートシアター》 マーク・カイデル監督作品「バルテュス」(VHS)	博物館講堂	7月5日(土)	250	28
《ワークショップ》 型染め版画に挑戦!①	博物館会議室	7月12日(土)	20	13
《ワークショップ》 型染め版画に挑戦!②	博物館会議室	7月19日(土)	20	13
《スペシャルワークショップ(自然・美術コラボ企画)》	博物館展示室	7月26日(土)	未定	70
《スペシャルアートシアター》 スパイクジョーンズ監督作品 「かいじゅうたちのいるところ」(DVD)	博物館講堂	8月2日(土)	250	135
《ワークショップ(自然・美術コラボ企画)》 ときめき☆サンゴ染めに挑戦!	博物館会議室	8月9日(土)	20	30
《ワークショップ》 きちえもんさんにちょうせん!	博物館会議室	8月16日(土)	20	16
《ワークショップ(自然・美術コラボ企画)》 みつけてドキドキ♥深海の生きもの	博物館会議室	8月23日(土)	20	28
《アートシアター》 「ピリペンコさんの手づくり潜水艦」(DVD)	博物館講堂	8月30日(土)	250	20
《アートシアター》 東京藝術大学大学院生による修了作品集 「GEIDAI ANIMATION④」(DVD)	博物館講堂	9月6日(土)	250	23
《アートセミナー》 現代美術と美術館	博物館会議室	9月13日(土)	40	15
《スペシャルトークセッション》 原田マハさんと語る	博物館講堂	9月20日(土)	250	135
《ワークショップ》 落書きばんざい!(秋編)	博物館前庭	9月27日(土)	定員なし	118
《ワークショップ》 市内アート探検 2014	鳥取市内	10月4日(土)	20	20
《アートシアター》 「アントニー・ゴームリー彫刻プロジェクトin葉山」 (DVD)	博物館講堂	10月11日(土)	250	19
《アートシアター》 映画「鎌倉なんとかナレ」(DVD)	博物館講堂	10月18日(土)	250	9
《アートセミナー》 日本近代洋画のあけぼの	博物館会議室	10月25日(土)	40	8
《スペシャルアートシアター》 「アイ・ウェイウェイは謝らない」(DVD)	第1特別展示室	11月8日(土)	80	33
《アーティストトーク》 流体・松本文仁・森田しのぶ展 (講師:松本文仁氏・森田しのぶ氏)	博物館企画展会場	11月15日(土)	定員なし	48
《ワークショップ》 布に遊ぶ(講師:森田しのぶ氏)	博物館会議室	11月22日(土)	20	21
《アーティストトーク》 流体・松本文仁・森田しのぶ展(講師:松本文仁	博物館企画展会場	11月29日(土)	定員なし	30

行事名	場所	期日	定員	参加人数
《アーティストトーク》 流体-松本文仁・森田しのぶ展(講師:森田しの)	博物館企画展会場	12月6日(土)	定員なし	28
《ワークショップ》 削って磨いてオブジェをつくろう(講師:松本文仁)	博物館会議室	12月13日(土)	20	15
《ワークショップ》 キラキラキララ 光であそぼ!	博物館会議室他	12月20日(土)	20	20
《スペシャルアートシアター》 アーティスト村上隆監督作品「めめめのくらげ」	博物館講堂	1月10日(土)	250	11
《ワークショップ(ジュニア県展コラボ企画)》 モシャモシャ探検隊!	博物館展示室	1月17日(土)	定員なし	54
《ギャラリートーク》 コレクション展Ⅳ	博物館展示室	1月24日(土)	定員なし	11
《スペシャルアートレクチャー》 (講師:武蔵野美術大学 教授 三澤一実氏)	博物館講堂	1月31日(土)	250	58
《スペシャルアートシアター》 映画「ふたりのイームズ」(DVD)	博物館講堂	2月7日(土)	250	54
《アートセミナー》 アートと社会	博物館会議室	2月14日(土)	40	12
《トークセッション》 鳥取の戦後デザインを語る(仮)	博物館講堂	2月21日(土)	250	51
《特別講演会》 日本の曲木家具の歴史 (講師:石村真一氏(九州大学名誉教授))	博物館講堂	2月28日(土)	250	40
《ギャラリートーク》 小島基展	博物館展示室	3月7日(土)	定員なし	35
《アートシアター》 シャルロット・ペリアン	博物館講堂	3月14日(土)	250	31
《アートセミナー》 小島基と戦後鳥取の産業工芸との関わり	博物館会議室	3月21日(土)	40	48
《ギャラリートーク》 コレクション展Ⅴ	博物館展示室	3月28日(土)	定員なし	6
合 計 50 回				1,895

● 山陰海岸学習館

行事名	場所	期日	定員	参加人数
《野外観察会》 山陰海岸ジオハイキング～浦富海岸東コース～	山陰海岸学習館 羽尾岬～東浜(岩美町)	5月18日(日)	20	20
《野外観察会》 山陰海岸ジオハイキング～白兔・小沢見コース	白兔海岸～小沢見海岸(鳥取市)	6月8日(日)	20	17
《野外観察会》 海藻観察に出かけよう!	城原海岸(岩美町)	6月15日(日)	20	21
《野外観察会》 夜の渚でスナガニの観察	熊井浜(岩美町)	7月5日(土)	30	中止 (降雨のため)
《野外観察会》 磯の観察会①	岩美町熊井浜 岩美町立渚交流館	7月19日(土)	30	31
《野外観察会》 磯の観察会②	岩美町熊井浜 岩美町立渚交流館	7月26日(土)	30	28
《野外観察会》 磯の観察会③	岩美町熊井浜 岩美町立渚交流館	7月27日(日)	30	中止 (高波のため)
《野外観察会》 海岸の石を調べてみよう!	岩美町大谷海岸 岩美町立渚交流館	8月10日(日)	20	中止 (台風接近のため)
《自然講座》 鳥の羽で図鑑を作ろう!	岩美町立渚交流館	9月21日(日)	20	17
《野外観察会》 山陰海岸ジオハイキング ～摩尼山、因幡の信仰の山を登る～	鳥取市摩尼山	10月5日(日)	20	10
《自然講座》 海藻おしぼをつくろう!	岩美町立渚交流館	12月7日(日)	20	12
合 計 11 回				156

総参加者数	11,325
-------	--------

エ 調査研究活動

分野	事項
地学	鳥取県の地形地質と化石に関する調査研究
動物	鳥取県の動物相および動物の分類に関する調査研究 鳥取県沿岸の漂着動物に関する調査研究
植物	鳥取県の植物相および植物の分類に関する調査研究
考古	鳥取県の遺跡、考古資料に関する調査研究
歴史	鳥取県内の神話に関する調査研究 鳥取藩に関する調査研究 鳥取藩政資料並びにそのデジタル化に関する調査研究 明治維新期の旧士族に関する調査研究 鳥取県内への学童集団疎開に関する調査研究
民俗	鳥取県内の狛犬に関する調査研究 鳥取県内の神社の棟札に関する調査研究 因幡地方の麒麟獅子舞、獅子頭に関する調査研究
美術	鳥取県に関係した美術資料、作家や作品等に関する調査研究 平成26年度企画展（「トスカーナと近代絵画」「流体 -松本文仁／森田しのぶ展」「知られざるプロダクトデザイナー小島基と戦後鳥取の産業工芸」）および平成27年度企画展（「レオナルド・フジタ展」「日本近代洋画への道」「探究する工芸家たち」等）に関する調査
山陰海岸 学習館	山陰海岸ジオパークの地学、生物および教育に関する調査研究
教育普及	教育プログラムの開発に関わる研究

2.9 博物館資料保有状況

(単位：点)

区分	前年度末 保有点数	本年度増加点数					本年度中 減少点数	本年度末 保有点数
		購入	寄贈	採集	保管換	分類換		
地学	5,674							5,674
動物	25,663			10			5	25,668
植物	54,063							54,063
歴史	51,919	2	269					52,190
近現代資料	4,181	254	0					4,435
民俗	3,579	0	0					3,579
考古	8,064	0	133					8,197
美術	7,668	24	535					8,227
山陰海岸 学習館	153	35	1					189
その他	123							123
合計	161,087	315	938	10	0	0	5	162,345

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等  
該当なし

(2) 監査委員事務局に対する要望等

(例：日程、調書様式、その他監査に関する要望、改善点等)

・日程について

博物館で会計業務の実務を担当している総務課職員は主事2名の体制であり、庁舎管理や来館者対応等の通常業務を行いながら、3月以降、年度当初の入札、契約事務、行政財産の貸付等の業務を行い、年度末で増加する支出事務を処理し、併せて企画展等の入札、契約等の準備事務も行っており、残業を重ねて処理している状況です。(収入業務：年間約550件(収入調定件数)、支出業務：年間約2,100件(支出命令件数))

決算まで、息つく間もないほど多忙を極めることから、出納機関においては、出納閉鎖後の6月以降に定期監査の実施を要望します。

昨年度に引き続き続きの要望ですが、何卒よろしくお願い致します。